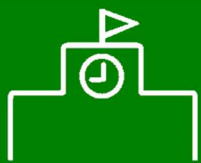




市民大学の知の海へ 旅立とう！



2026 年度後期
講座・ワークショップ
受講生募集

かわさき市民アカデミー

認定 NPO 法人 かわさき市民アカデミー

公益財団法人 川崎市生涯学習財団

川崎市民以外の方も
ご受講できます

始めよう 学びを！

満たそう 好奇心を！

楽しもう 仲間づくりを！



川崎市生涯学習プラザ
4階 401 会議室 講座風景

申込み締切り日 **2026 年 8 月 18 日 (火)**

定員に満たない講座・ワークショップは開講日 1 週間前まで申込みを受付けます。



アカデミーHP

認定 NPO 法人 かわさき市民アカデミー

〒211-0064 神奈川県川崎市中原区今井南町 28-41 川崎市生涯学習プラザ 3 階

Tel:044-733-5590 (問合せ時間: 平日午前 9 時~午後 4 時)

Fax:044-722-5761 (24 時間自動受信)

HP:

目次

- p.2-3 かわさき市民アカデミーの概要
- p.4-5 講座・ワークショップ一覧
- p.6-24 各講座・ワークショップ日程表
- p.25 受講料のご案内

- p.26-27 申込みから受講初日まで
- p.28-29 主な講座・ワークショップの会場地図
- p.30 受講生規約
- p.31 受講申込み書



かわさき市民アカデミー

「かわさき市民アカデミー」は1993年に(公財)川崎市生涯学習財団*の運営のもと開学し、川崎市およびその周辺の皆さまに学習を通じて「生きがい」と「地域社会への積極的な参加」を期待し、30余年にわたり生涯学習の場を提供しています。

2011年4月よりNPO法人かわさき市民アカデミー(2007年4月発足、2015年12月認定NPO法人として認可)が主とした運営を担いながら、引き続き(公財)川崎市生涯学習財団と協働しています。

講座やワークショップの全体的な企画・編成は、学長・副学長をはじめとする学者、研究者などで構成される「カリキュラム企画・編成委員会」を中心に行っています。

「かわさき市民アカデミー」は市民(受講生)の協力により運営されており、受講される皆さまに講座運営・準備などのご協力をお願いしています。

* (公財)川崎市生涯学習財団は、かわさき市民アカデミーに対して地域協働講座の協働開催、学びの場の提供、学習情報の収集、広報の支援などを行っています。

かわさき市民アカデミーの運営組織



かわさき市民アカデミー学長
東京大学名誉教授
馬場 康雄



認定NPO法人
かわさき市民アカデミー理事長
三浦 淳



認定NPO法人かわさき市民アカデミー名誉理事長
東京大学特別栄誉教授 東京理科大学栄誉教授
藤嶋 昭

副学長、カリキュラム企画・編成委員

2026年7月現在



副学長
樹木医
石井 誠治
(みどり学)



副学長
東京大学名誉教授
木村 学
(宇宙と地球の世界、科学が拓く新世界)



副学長
元日本大学教授
関 幸彦
(日本史、協力:エクセレント)



副学長
神奈川県立歴史博物館館長
望月 一樹
(川崎学)



日本女子大学准教授
伊藤 由希子
(人間学)



桐朋学園大学特任教授
梅津 時比古
(音楽)



東京大学大学院教授
蔵治 光一郎
(環境とみどり)



東京大学名誉教授
小松 久男
(世界史、協力:エクセレント)



東京大学名誉教授
小森 陽一
(文学)



企画舎 GRIT 株式会社
代表取締役 プロデューサー
新山 賢治
(映像・メディア)



信州大学名誉教授
都築 勉
(政治・社会)



多摩美術大学名誉教授
諸川 春樹
(美術)



法政大学名誉教授
柳沼 壽
(経済)

かわさき市民アカデミーの講座・学習

1. 学習目標

- ①自らの課題意識に基づく学習・研究によって、現代社会への理解を深め、市民としての自立をめざします。
- ②学習成果を地域社会に還元していく道すじを学びます。
- ③受講や講座運営を通して、より豊かな人間関係を築き、人生の新たな価値を見出します。

2. 講座、ワークショップ、その他の講座

種類	特徴
講座	講師(専門家・研究者)からテーマごとに講義を聴きます。(6~12回、受講時間は90分)
ワークショップ	講師と受講生や受講生同士の双方向の意見交換、質疑などを通じて、受講生が主体的に学習テーマを掘り下げる、演習形式または体験型の講座です。自主研究を発表し合う講座もあります。(6~12回、受講時間は主に120分)
短期集中講座	1講座3回の講義を原則として、絞られたテーマを集中的に学びます。
連携講座	川崎市内の大学(昭和音楽大学・前後期開催)、企業(アジア航測・後期のみ開催)との連携講座です。
地域協働講座	生涯学習財団と協働で企画・実施する地域密着生活関連型の講座です。
特別講座	不定期に開講する講座です。(年間1~3回実施) ホームページなどで適宜ご案内します。

- * 野外学習：自然観察、まち歩き、施設見学など会場以外で学習を行います。p.4では会場列に「ブ・野」で表記されています。
- * オンライン併用：ご自宅等でオンライン受講できる講座です。p.4~5の一覧に「★」が表記されています。
- * 遠隔講義：講師が会場以外で行う講義を、会場受講生は会場のスクリーンで受講します(各講座の日程表内に表記されています)。

3. 学群

系統的、継続的な学習の目安として役に立つよう、互いに関連の深い領域を緩やかにまとめています。

学群名	属する講座・ワークショップ(WS)
政治・経済・社会	政治・社会(講座・WS)、国際関係(講座・WS)、経済(講座・WS)、現代事情(講座)
歴史・文学・人間学	日本史(講座・WS)、世界史(講座)、文学(講座・WS)、人間学(講座・WS)、映像・メディア(講座)
自然・環境・みどり	いのちの科学(講座)、宇宙と地球の世界(講座)、科学が拓く新世界(講座)、環境とみどり(講座・WS)、みどり学Ⅰ(講座)、みどり学Ⅱ(講座)、野の自然学(講座)、山の自然学(講座)
川崎学	自然Ⅰ(講座)、自然Ⅱ(講座)、歴史(講座)、学び・歩くかわさき(講座)、まち歩き(WS)
音楽・芸能	音楽Ⅰ(講座)、音楽Ⅱ(講座)、音楽Ⅲ(講座)、日本の伝統芸能(講座)、音楽・芸能(WS)
美術	美術Ⅰ(講座)、美術Ⅱ(講座)、美術Ⅰ・Ⅱ(WS)
エクセレント	エクセレントⅠ(講座)、エクセレントⅡ(講座)、エクセレントⅢ(講座)

※短期集中講座、連携講座、地域協働講座、特別講座は上記学群には含まれません。

エクセレント講座は、学群横断的な講座です。(Ⅰ、Ⅱ、Ⅲの各講座の内容はp.21~22をご覧ください)

4. 講座・ワークショップの定員

- 川崎市生涯学習プラザで同一時間帯に複数講座を開催する場合、原則として会場定員は小教室の定員を記載しています。会場受講の申込み者の多い講座を大教室で開催します。
- 野外学習のある講座、ワークショップの定員は安全対策を前提として定めています。
- ワークショップの定員はそれぞれの学習内容によって定めています。

5. 開講にあたっての注意点 →p.25~27も併せてご覧ください

- 日程、学習内容、講師、会場は変更する場合があります。休講になった場合は後日何らかの形で補講を行います。
- 申込みが少ない講座・ワークショップは中止になる場合があります。
- オンライン受講の申込みが10名を下回る講座は会場受講のみになる場合があります。

学群別 講座・ワークショップ(WS)一覧

2026年9月～2027年3月

学群	No	講座・WS名	テーマ	講師	曜日	開始時刻	会場	併用	日程表
政治・経済・社会	講座1	政治・社会	日常の政治学 — 政治・身体・教育	専修大学教授 岡田 憲治	水	13:00	プ	★	p. 6
	WS-1	政治・社会	政治を振り返り「世論」の本質を見つめよう	東洋大学名誉教授 葉師寺 克行	水	15:00	プ		
	講座2	国際関係	パレスチナ・イスラエル紛争を考える	日本女子大学名誉教授 臼杵 陽	月	13:00	プ	★	p. 7
	WS-2	国際関係	三つの一神教の関係から見たパレスチナ・イスラエル紛争	日本女子大学名誉教授 臼杵 陽	月	15:00	プ		
	講座3	経済	日本のイノベーション戦略	横浜国立大学教授 真鍋 誠司	水	10:30	プ	★	P. 8
	WS-3	経済	日本の財政 — 「責任ある積極財政」を考える	横浜国立大学名誉教授 金子 文夫	金	15:00	プ		
歴史・文学・人間学	講座4	現代事情	激変する世界の中の日本の現在地と将来の展望 — 国際政治経済の視点から	政策研究大学院大学特別教授 飯田 敬輔 ほか	月	10:30	プ	★	p. 9
	講座5	日本史	近代日本の社会と文化 — 戦争と文化	元日本大学教授 関 幸彦 ほか	火	10:30	プ	★	
	WS-4	日本史	田口卯吉『日本開化小史』を読み解く	元日本大学教授 関 幸彦	火	13:15	プ		
	講座6	世界史	バルト海から黒海に広がる地域の国家と民族 — 大國支配に抗する歴史	早稲田大学教授 小森 宏美 ほか	金	10:30	プ	★	p. 10
	講座7	文学	昭和期の短篇小説 II (戦後編)	東京大学名誉教授 小森 陽一 ほか	水	10:30	プ		
	WS-5	文学	古井由吉の短篇小説をじっくりと読みすすむ	東京大学大学院博士課程 村上 駿斗	水	13:00	プ		
講座8	人間学	生・老・病・死と人間 — ひとは、それぞれの生をいかに受けとめ、生きてきたか	日本女子大学准教授 伊藤 由希子 ほか	木	13:00	プ	★	p. 11	
WS-6	人間学	古典として読む旧約聖書	立教大学・上智大学名誉教授 月本 昭男	木	15:00	プ			
自然・環境・みどり	講座9	映像・メディア	対立と分断の時代のメディアとジャーナリズムを考える	慶應義塾大学教授 山腰 修三 ほか	金	15:00	プ		p. 12
	講座10	いのちの科学	いのちとは何か、どう進化したか、生命の起源から自我までのいのちの本質にせまる	東京薬科大学名誉教授 山岸 明彦 ほか	月	13:00	プ	★	
	講座11	宇宙と地球の世界	宇宙から地球・日本列島まで、世界の未来をみつめる	東京大学名誉教授 木村 学 ほか	火	10:30	プ	★	p. 13
	講座12	科学が拓(新世界)	AI時代の科学技術・地理情報へのアプローチ	京都大学教授 村山 泰啓 ほか	金	13:00	プ	★	
	講座13	環境とみどり	SDGsと環境・みどり・防災	東京大学大学院教授 蔵治 光一郎 ほか	木	10:15	プ・野	★	p. 14
	WS-7	環境とみどり	身近な環境・みどりから持続可能社会を学ぶ	東京大学大学院教授 蔵治 光一郎 ほか	木	13:15	プ・野		
	講座14	野の自然学	野の自然学(草花樹木でみどり学)	樹木医 石井 誠治 ほか	火	13:30	プ・野		p. 15
	講座15	みどり学 I	自然に親しみみどり学(みどり学 I)	樹木医 石井 誠治 ほか	火	13:30	プ・野	★	
	講座16	みどり学 II	自然を楽しむみどり学(みどり学 II)	樹木医 石井 誠治 ほか	金	10:30	プ・野		p. 16
	講座17	山の自然学	山の自然学	古今書院編集部 関 秀明 ほか	金	13:00	プ・野		
川崎学	講座18	自然 I(川崎学)	地学リテラシーを深める 2	多摩川流域自然史研究会代表 増淵 和夫 ほか	月	10:30	プ・野		p. 17
	講座19	自然 II(川崎学)	大地と生物の見方 — 学芸員と学ぶ自然	神奈川県立生命の星・地球博物館名誉館員 笠間 友博 ほか	火	10:30	プ・野		
	講座20	歴史(川崎学)	川崎の祈り・信仰・宗教	法政二中高育友会教育研究所元所長 大庭 乾一 ほか	土	10:30	プ・野		p. 18
	講座21	学び・歩くかわさき(川崎学)	かわさきの歴史や文化を多角的に学び、歩いて再発見してみよう②	産業遺産情報センター 研究主幹 伊東 孝 ほか	水	13:30	プ・野		
WS-8	まち歩き(川崎学)	街角から掘り起こす地域の歴史 — 街角の文化遺産に学ぶ①	日本地名研究所 菊地 恒雄 ほか	木	10:30	プ・野			
音楽・芸能	講座22	音楽 I	歴史の中のバッハの名作 第 2 期 — ケーテン宮廷楽長時代からライプツィヒ聖トマス教会楽長時代	桐朋学園大学名誉教授 西原 稔 ほか	木	10:30	新		p. 19
	講座23	音楽 II	フデリク・ショパン再考 — 地政学的視点を交えて	早稲田大学講師 松尾 梨沙	木	13:30	新		
	講座24	音楽 III	東京交響楽団の案内による音楽の楽しみ Part.40	東京交響楽団楽団員 ほか	火	14:30	ミ		p. 20
	講座25	日本の伝統芸能	日本音楽へのまなざし ～ 先駆者たちが見つけたもの	洗足学園音楽大学名誉教授 森重 行敏 ほか	月	13:30	高		
WS-9	音楽・芸能	「若」の一字にかけた人生 — 歌舞伎若女形考察	白百合女子大学講師 安富 順 ほか	木	13:30	大			
美術	講座26	美術 I	日本屈指の美術品を創出した作家を庇護した、権力者やパトロンの審美眼	多摩美術大学教授 木下 京子 ほか	月	10:30	高		p. 21
	講座27	美術 II	西洋美術史入門 — 後期ルネサンス絵画の展開	多摩美術大学教授 松浦 弘明	金	10:30	新	★	
WS-10	美術 I・II	名著に挑戦! 高階秀爾『近代絵画史』(下)を読む	多摩美術大学名誉教授 諸川 春樹	金	13:30	新			
エッセント	講座28	エクセレント I	世界を旅する⑧カブ海世界・ツアー ～ 新旧大陸が交差した「歴史的空間」	中央大学名誉教授 国本 伊代 ほか	水	10:30	プ	★	p. 22
	講座29	エクセレント II	転換期のなかの天皇たち	元日本大学教授 関 幸彦 ほか	金	13:30	新	★	
	講座30	エクセレント III	「地中海文明と東アジア文明」～ 古代文明の二つの構図を読み解く	東京大学名誉教授 本村 凌二 ほか	火	14:00	新	★	
短期	101	短期集中	二人の日本史 ～ 夫婦編	元日本大学教授 関 幸彦 ほか	火	10:30	新	★	p. 23
	102	短期集中	近現代思想史を私鉄経営者から見る — 小林一三から堤清二まで	明治学院大学名誉教授 原 武史	木	16:30	新	★	
連携	301	連携(昭和音大)	知っているようで知らない名作オペラ その 2	昭和音楽大学客員教授 小畑 恒夫 ほか	火	10:00	新・昭		p. 24
	302	連携(アジア航測)	赤色立体地図で巡る旅 ～ 身近な地域から世界まで	アジア航測株式会社 先端技術研究所 千葉 達朗 ほか	水	15:00	新		
地域協働	地域 A	健康	ウォーキングを科学する — 理論と体感で“歩く”をアップデート! 明日の健康、あなたの一歩から!!	聖マリアンナ医科大学 スポーツ医学講座 研究技術員 寺脇 史子 (健康運動指導士)	火	14:00	プ・野		p. 24
	地域 B	生活	気象災害から身を守ろう ～ 身近な気象現象のしくみとふるまいを知る	気象予報士 新海 康雄 ほか	水	13:30	プ・野		
	地域 C	企業連携	地域社会に貢献している川崎の会社と人々 その 32	市内企業の代表や研究者 ほか	木	13:30	プ・野		
	地域 D	文化	“本離れ”に立ち向かう ～ 各地の図書館・市民の取り組みから学ぶ	青山学院大学教授 野口 武悟 ほか	金	10:30	プ・野		
	地域 E	科学	身近な生活の科学 ～ 神奈川工科大学の現役教員による出張講座	工学部・健康医療科学部の教員	金	15:00	プ		

曜日別 講座・ワークショップ(WS)一覧

	月	火	水	木	金	土
午前	現代事情 ★ 激変する世界の中の日本 講座 4 p.8	日本史 ★ 近代日本の社会と文化 講座 5 p.9	経済 ★ 日本のイノベーション 講座 3 p.7	環境とみどり ★ 環境・みどり・防災 講座 13 p.13	世界史 ★ バルト海から黒海 講座 6 p.9	歴史(川崎学) 川崎の祈り・信仰・宗教 講座 20 p.17
	自然 I(川崎学) 地学リテラシー2 講座 18 p.16	宇宙と地球の世界★ 世界の未来 講座 11 p.12	文学 昭和期の短篇小说Ⅱ 講座 7 p.10	まち歩きWS 街角の文化遺産 WS-8 p.18	みどり学 II 自然を楽しむ 講座 16 p.15	
	美術 I パトロン of 審美眼 講座 26 p.20	自然 II(川崎学) 大地と生物の見方 講座 19 p.16	エクセレント I ★ カリブ海世界ツアー 講座 28 p.21	音楽 I バッハ 第 2 期 講座 22 p.18	美術 II ★ 後期ルネサンス絵画 講座 27 p.20	
		短期集中 101 ★ 二人の日本史 101 p.22			地域協働 D “本離れ”に立ち向かう 文化 p.24	
		連携(昭和音大) 名作オペラ 301 p.22				
午後 1	国際関係 ★ パレスチナ・イスラエル紛争 講座 2 p.6	日本史 WS 『日本開化小史』 WS-4 p.9	政治・社会 ★ 日常の政治学 講座 1 p.6	人間学 ★ 生・老・病・死 講座 8 p.10	科学が拓く新世界★ AI時代の科学技術 講座 12 p.12	
	いのちの科学★ 生命の起源から自我まで 講座 10 p.11	野の自然学 草花樹木でみどり学 講座 14 p.14	文学 WS 古井由吉 WS-5 p.10	環境とみどり WS 持続可能社会を学ぶ WS-7 p.13	山の自然学 山の自然学 講座 17 p.15	
	日本の伝統芸能 日本音楽へのまなざし 講座 25 p.19	みどり学 I ★ 自然に親しむ 講座 15 p.14	学び・歩くかわさき 歴史や文化を再発見 講座 21 p.17	音楽 II フリデリク・ショパン 講座 23 p.18		
		エクセレント III ★ 地中海文明と東アジア文明 講座 30 p.22	地域協働 B 気象災害から身を守ろう 生活 p.23	音楽・芸能 WS 歌舞伎若女形 WS-9 p.19	美術 I・II WS 『近代絵画史』(下) WS-10 p.20	
		地域協働 A ウォーキングを科学 健康 p.23		地域協働 C 川崎の会社と人々 企業連携 p.24	エクセレント II ★ 転換期の天皇 講座 29 p.21	
午後 2	国際関係 WS パレスチナ・イスラエル紛争 WS-2 p.7	音楽 III 東京交響楽団 講座 24 p.19	政治・社会 WS 「世論」の本質 WS-1 p.6	人間学 WS 旧約聖書 WS-6 p.11	経済 WS 責任ある積極財政 WS-3 p.8	
			連携(アジア航測) 赤色立体地図で巡る旅 302 p.23	短期集中 102★ 私鉄経営者 102 p.22	映像・メディア メディアとジャーナリズム 講座 9 p.11	
					地域協働 E 身近な生活の科学 科学 p.24	

● 開催会場：略号で表記しています。p.28～29の地図でご確認ください。

プ：川崎市生涯学習プラザ、**高**：高津市民館、**大**：大山街道ふるさと館、**新**：新百合 21 ビル、

ミ：ミュージアム川崎、**昭**：昭和音楽大学南校舎、**プ・野**：川崎市生涯学習プラザ及び野外学習、

● [午後 1]は 13 時 00 分以降、[午後 2]は 14 時 30 分以降に開始する講座・WS です。

講座 1	日常の政治学 — 政治・身体・教育			オンライン併用
	【会場定員】70名【オンライン定員】100名【受講料(登録コース別)】単期コース 20,080円、1年コース 15,060円、2年コース 13,380円			
【政治・経済・社会】政治・社会 講座 【時間】毎回13時00分～14時30分(計12回)				
概要	広義の「主権者」教育につなげるための「日常」を素材とした政治学の知見提供講座です。抽象的な「主権者」や「市民」というモデルを目指すのではなく、具体的な人間の生活から政治を説き起こします。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/7(水)	川崎市 生涯学習 プラザ	どうして政治は「リアル」にならないのか?	専修大学教授 岡田 憲治
2	10/14(水)		政治の前提：等身大の人間と社会の基本イメージについて	
3	10/21(水)		人に言うことを聞かせる/聞くために必要なことについて	
4	10/28(水)		人はなぜ「話し合い」などするのか、について	
5	11/4(水)		「言えない」時、「言いつらい」人のための技法について	
6	11/25(水)		政治＝「仲間を作る」ということについて	
7	12/2(水)		「平等」について考えるとモヤモヤする理由について	
8	12/9(水)		「言う」ための実践①ネットウヨ化したお父さんに暴言を止めてと言いたい	
9	12/16(水)		「言う」ための実践②「男なら泣くな」と叱る夫に言いたい	
10	1/13(水)		「言う」ための実践③子どもに「ダメなやつ」と言った教師・学校に言いたい	
11	1/20(水)		「言う」ための実践④「戦争をやめて」と世界に向かって言いたい	
12	1/27(水)		政治は私たちの生活に役立ちます	
連絡事項	参考文献：岡田憲治(著)『ええ、政治ですが、それが何か?』(明石書店、2014年)、『政治学者、PTA会長になる』(毎日新聞出版、2022年)、『教室を生きのびる政治学』(晶文社、2023年)、『言いたいことが言えないひとの政治学』(晶文社、2024年)			

WS 1	政治を振り回す「世論」の本質を見究めよう			オンライン併用
	【定員】30名 【受講料(登録コース別)】単期コース 16,730円、1年コース・2年コースともに 15,440円			
【政治・経済・社会】政治・社会 ワークショップ 【時間】毎回15時00分～17時00分(計10回)				
概要	民主主義社会では「世論」が政治的に大きな力を持っていると言われる。しかし、世論とは何でしょうか。どうやって作られるのでしょうか。なぜ為政者の言動に大きな影響を与えるのでしょうか。新聞などマスメディアは世論形成にどういった役割を果たしているのでしょうか。また世論は正しく機能しているのでしょうか。このWSでは、世論を様々な角度から分析しその本質を考えていきます。			
進め方	毎回、次の回のテーマや論点などをお伝えするとともに、資料を配布します。参加される方はそれを読んでいただくとともに論点についての考えを整理しておいてください。WSでは、冒頭に資料などに基づいて簡単なお話をします。その後は、論点ごとに皆さんに自由に発表していただき、議論を深めていきたいと考えております。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/7(水)	川崎市 生涯学習 プラザ	ガイダンス — 「世論」という言葉は実際にどう使われているか	東洋大学名誉教授 元朝日新聞論説委員、政治部長 薬師寺 克行
2	10/21(水)		「輿論(よろん)」と「世論(せろん)」は意味が違う	
3	11/4(水)		民主主義と意見 — 自由にものが言えることがいかに大切か	
4	11/25(水)		世論調査の種類 — マスコミの商業主義で様変わりした調査方法	
5	12/9(水)		戦後初の内閣支持率調査 — 組閣から3か月後に実施した理由	
6	12/23(水)		世論調査の隠された技 — いくらでも結果を操作できること知っていますか	
7	1/6(水)		世論調査と政治家 — 内閣支持率が政権の命運を左右する異常さ	
8	1/20(水)		嫌われる新聞 — リベラルも合理主義も拒否される時代	
9	2/3(水)		危険なネット空間 — アルゴリズムによって民主主義の基盤が崩壊している	
10	2/10(水)		民主主義は生き残るのか — なぜ人々は強い指導者を求めるのか	

講座 2	パレスチナ・イスラエル紛争を考える			オンライン併用
	【会場定員】70名【オンライン定員】100名【受講料(登録コース別)】単期コース 20,080円、1年コース 15,060円、2年コース 13,380円			
【政治・経済・社会】国際関係 講座 【時間】毎回13時00分～14時30分(計12回)				
概要	パレスチナ・イスラエル紛争は歴史的に根深い起源をもっている。本講義では、その現状を考えるために、ユダヤ教、キリスト教、イスラーム教という三つの一神教の関係から始めて、現在に至るまでの歴史的過程をその問題群(十字軍、オスマン帝国、英委任統治、イスラエル建国、パレスチナ難民、中東戦争、中東和平交渉など)に沿って検討していく。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/26(月)	川崎市 生涯学習 プラザ	現代中東地域の紛争の概観	日本女子大学名誉教授 白杵 陽
2	11/2(月)		一神教としてのユダヤ教の世界	
3	11/9(月)		キリスト教の拡大とユダヤ人迫害	
4	11/30(月)		イスラーム教の成立とユダヤ教・キリスト教との関係	
5	12/7(月)		転換期としての十字軍・レコンキスタ・大航海時代	
6	12/14(月)		イスラーム帝国としてのオスマン帝国の成立と発展	
7	12/21(月)		諸列強の介入とオスマン帝国の衰退(東方問題)	
8	1/18(月)		帝国主義期から両大戦間期(英委任統治)への展開	
9	1/25(月)		イスラエル建国とパレスチナ難民問題の発生	
10	2/1(月)		アラブ・イスラエル紛争(中東戦争)の激化	
11	2/8(月)		米ソ冷戦終焉後の中東和平交渉の進展と挫折	
12	2/15(月)		パレスチナ・イスラエル紛争の現状	

WS 2	三つの一神教の関係から見たパレスチナ・イスラエル紛争			
	【定員】30名		【受講料(登録コース別)】単期コース 20,080円、1年コース・2年コースともに18,530円	
【政治・経済・社会】国際関係 ワークショップ 【時間】毎回15時00分～17時00分(計12回)				
概要	パレスチナ・イスラエル紛争の歴史を、ユダヤ教、キリスト教、イスラーム教という三つの一神教の関係から読み解いていく。各時代の様相を現在という観点から浮かび上がらせ、紛争の現状とどのようにつながっているかを検討していく。その際、テキストとして臼杵陽『世界史の中のパレスチナ問題』(講談社現代新書、2013年)を使用しながら、受講生のあいだで議論をしていきたい。			
進め方	毎回、連絡事項にあげたテキストを使用して、受講生がそれぞれ分担してレジュメを作成し報告します。それをもとに質疑応答・意見交換を行い、講師を交えて、理解を深めていきます。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/26(月)	川崎市 生涯学習 プラザ	パレスチナ・イスラエル紛争の全体像を把握する	日本女子大学名誉教授 臼杵 陽
2	11/ 2(月)		三つの一神教の母体としてのユダヤ教とは何か?	
3	11/ 9(月)		ユダヤ教の文脈でキリスト教を読み直す	
4	11/30(月)		イスラーム教をユダヤ教・キリスト教との関係で理解する	
5	12/ 7(月)		ヨーロッパ世界とイスラーム世界の関係の変化を捉える	
6	12/14(月)		オスマン帝国の発展は地中海世界をどう変えたか?	
7	12/21(月)		ヨーロッパ諸列強のオスマン帝国への介入を問い直す	
8	1/18(月)		19世紀末からの帝国主義を人種主義から検討する	
9	1/25(月)		イスラエル建国をパレスチナ難民の視点から見る	
10	2/ 1(月)		アラブ諸国とイスラエルとの戦争の展開を考える	
11	2/ 8(月)		冷戦終焉後なぜ中東和平が進展したのかを検討する	
12	2/15(月)		パレスチナ・イスラエル紛争はいかに解決できるのか?	
連絡事項	テキスト：臼杵陽『世界史の中のパレスチナ問題』(講談社現代新書、2013年)は各自ご用意ください。			

講座 3	日本のイノベーション戦略			オンライン併用
	【会場定員】70名 【オンライン定員】100名 【受講料(登録コース別)】単期コース 20,080円、1年コース 15,060円、2年コース 13,380円		【政治・経済・社会】経済 講座 【時間】毎回10時30分～12時00分(計12回)	
概要	この講座では、世界の中の日本という位置づけから、企業と国家のイノベーション戦略を考える。「技術で勝って勝負に負ける」日本にならないためには、何をどのように考え、実践していくべきか。イノベーション戦略に関する知識を体系的に学ぶとともに、歴史的に重要な企業と産業の事例、及びそれらの最新の動向を押さえて日本のイノベーション戦略を検討していく。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/ 7(水)	川崎市 生涯学習 プラザ	技術経営の歴史と現代の日本企業	横浜国立大学教授 真鍋 誠司
2	10/14(水)		製品開発の役割とビジネスモデル	
3	10/21(水)		製品開発とイノベーションのジレンマ	
4	10/28(水)		コア・コンピタンス	
5	11/ 4(水)		高収益製造企業の戦略	
6	11/25(水)		パソコン・メーカーの盛衰	
7	12/ 2(水)		半導体産業の歴史と日本の挑戦	
8	12/ 9(水)		日本自動車産業の発展	
9	12/16(水)		国際標準戦略	
10	1/13(水)		AI企業の動向と影響	
11	1/20(水)		オープン・イノベーションの潮流	
12	1/27(水)		日本と世界のスタートアップ — 政策と課題	
連絡事項	今期は水曜日午前の開講となります。ご注意ください。			

あるある質問 (よくお問合せいただく内容は?)

質問1 川崎市民でなくても受講できますか?

→ 川崎市民以外の方も受講できます。(受講対象は18歳以上の方)

質問2 電話で申込みますか?


→ お電話での申込みは承っておりません。ホームページからの申込み、またはp.31の受講申込み書を事務局にFAX、郵送するか、アカデミー事務局までご持参ください。

質問3 受講料等はアカデミー事務局で現金で払えますか?



→ 事務局で受講料等の現金の取扱いはしておりません。初めてお申込みの方や既受講生で預金口座振替のお手続きがお済みでない方はゆうちょ銀行の払込み(アカデミーより払込取扱票をお送りします)となります。受講料等のお支払いには、預金口座振替のご利用をお願いしています。



WS 3	日本の財政 — 「責任ある積極財政」を考える			
	【定員】30名	【受講料(登録コース別)】単期コース 20,080円、2年・1年コースともに 18,530円		
	【政治・経済・社会】 経済 ワークショップ	【時間】 毎回 15時00分～17時00分 (計12回)		
概要	高市政権は、一定の財政規律を意識した従来の財政運営を“硬直的”と批判し、国家戦略に基づく集中投資で潜在成長率を上げるといって“経済成長を前提とした財政運営”に挑戦しようとしています。しかし我が国の政府債務残高は GDP の 200% 以上、社会保障や安全保障という重要課題への対応が必至で、また地政学リスクや大規模災害等にも備えなければなりません。このような中、財政を見る目、監視する目を少しでも養うべく、財政学の重鎮である佐藤主光(もとひろ)先生のテキストをベースに勉強し、日本経済を成長軌道に乗せつつどのように財政健全化を図るか、また責任ある積極財政の「責任」とは何かを考えていきたいと思っております。			
進め方	①講義を受講するのではなく、テキストを基に自分たちで考え、調べ、討議しながら自主的に学習する方式です。②担当チームがテキストの担当部分について調査・研究した内容を発表するとともに、全員で疑問点についての質疑応答と論点の討議を行います。③関連資料は担当チームからメールで事前送付しますので、各自でプリントして持参していただきます。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/9(金)	川崎市生涯学習プラザ	学習ガイダンス	横浜市立大学名誉教授 金子 文夫
2	10/16(金)		「責任ある積極財政」とは Part 1 (骨太の方針など新たな材料を討議しましょう)	
3	10/23(金)		序章： 財政の機能と国民意識 アンケートから見える人々の意識	
4	10/30(金)		第1章： 日本の現状と課題 膨らむ社会保障、締められない財布の紐	
5	11/27(金)		第2章： 財政政策の可能性と幻想 「財政健全化」論と「積極的財政」論	
6	12/4(金)		第3章： 財政赤字の政治経済学 「良い借金」と「悪い借金」	
7	12/11(金)		第4章： 経済再生に向けた新陳代謝 成長の担い手をどう育てるか	
8	12/18(金)		第5章： 21世紀の税制 税のイノベーション	
9	1/8(金)		第6章： 多様な時代のセーフティネット 雇用の多様化と低迷する賃金	
10	1/15(金)		「責任ある積極財政」とは Part 2 (予算案など新たな材料を討議しましょう)	
11	1/22(金)		第7章： どうやって財政再建するか 財政を自分事にする	
12	1/29(金)		最終討議： これからの日本の財政のあり方について	
連絡事項	①テキスト「日本の財政—破綻回避への5つの提言」(佐藤主光著 中公新書 2802 ¥946(税込))は各自ご用意ください。②メール添付で資料送付等を行うためPCメールが必要で、またメールアドレスと電話番号は受講生内での連絡用として共有します。			

(講座4)  **現代事情講座** **ってなあに？** 最新の時事的なテーマを取上げ、深掘りして学んでいく講座です。過去には、2026年度前期「緊迫の中東情勢の行方」、2025年度後期「21世紀の政治コミュニケーション」、2025年度前期「人口減の衝撃」、2024年度後期「選挙で見る2024年の世界情勢」、2024年度前期「グローバルサウスが変える世界の仕組み」などをテーマに据え開講しました。

講座 4	激変する世界の中の日本の現在地と将来の展望 — 国際政治経済の視点から			オンライン併用
	【会場定員 140名【オンライン定員】100名【受講料(登録コース別)】単期コース 10,040円、1年コース 7,530円、2年コース 6,690円	【政治・経済・社会】 現代事情 講座		
概要	本講座では現在の様々な政策分野で日本が世界とどのようにかわり、逆に世界に影響を与えているのかを明らかにしたい。特に近年日本が力を入れているのが、経済安全保障の促進であるが、これは世界が不安定で激動の時代を迎えていることの証左でもある。高市政権は「国論を二分する」政策に挑戦したいといっている。その根幹は経済安全保障と成長戦略であるが、本当に成功するのであろうか。政治・経済の両面から明らかにしたい。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/19(月)	川崎市生涯学習プラザ	「失われた30年」とは？ — 国際政治経済の視点から	政策研究大学院大学特別教授 飯田 敬輔
2	10/26(月)		科学技術と経済安全保障のかかわりが生む争点を考える	上智大学教授 齊藤 孝佑
3	11/2(月)		日本の経済安全保障 — エネルギー・安全保障の観点	電力中央研究所社会経済研究所 研究推進マネージャー・上席研究員 上野 貴弘
4	11/30(月)		海外に依存する日本の食料事情から考える食料安全保障	杏林大学教授 三浦 秀之
5	12/14(月)		日本経済の将来 — 少子化と外国人労働問題	上智大学教授 岡部 みどり
6	12/21(月)		日本の財政は持続可能か？ 高市政権の財政政策を考える	中央大学教授 國枝 繁樹

 **かわさき市民アカデミーの出版物 (ブックレットと双書)** 

かわさき市民アカデミーでは、関心の高かった講座の2、3回分を70～100ページにまとめた「ブックレット」(2000年～35冊)、受講生あるいは講師と受講生の共同執筆による学習と研究の成果をまとめた「双書」(2001年～6冊)と川崎学分野に出講した講師による書き下ろしの「川崎学双書シリーズ」(2016年～6冊)を出版しています。最新刊はブックレット35『石橋湛山とリベラル・デモクラシーのゆくえ』(上田美和 2025)、川崎学双書6『再考 ニヶ領用水』(菊地恒雄 2024)です。

事務局(川崎生涯学習プラザ3階)にて展示、販売しています。(展示は生涯学習プラザ1階にもあります)



講座 5	近代日本の社会と文化 — 戦争と文化			オンライン併用
	【会場定員】70名【オンライン定員】100名【受講料(登録コース別)】単期コース 20,080円、1年コース 15,060円、2年コース 13,380円	【歴史・文学・人間学】日本史 講座 【時間】 毎回 10時30分～12時00分 (計12回)		
概要	幕末・維新以降の19世紀から20世紀の変革の画期となったテーマを「戦争」と「文化」をキーワードに考えます。大日本帝国誕生と終焉の推移も射程に入れ、社会的アプローチから眺めます。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/13(火)	川崎市生涯学習プラザ	会津藩と鉄砲 — 幕末・戊辰戦争と暗躍の欧米商人	東京学芸大学名誉教授 大石 学
2	10/20(火)		土族反乱を考える — 暴力と言論(1)	東京大学名誉教授 三谷 博
3	10/27(火)		西南内乱と自由民権運動 — 暴力と言論(2)	
4	11/24(火)		華族たちの明治維新	日本大学教授 刑部 芳則
5	12/ 1(火)		従軍記者・正岡子規の登場 — 日清戦争と文学	明星大学名誉教授 前田 雅之
6	12/ 8(火)		国定教科書を考える — 日露戦争と教育	元日本大学教授 関 幸彦
7	12/15(火)		第一次世界大戦の衝撃 — 「大正新時代の天祐」と大正デモクラシー	日本大学講師 坂口 太助
8	12/22(火)		ロシア革命とシベリア出兵 — 「大日本帝国」の諸相	駒澤大学教授 加藤 聖文
9	1/19(火)		軍拡か軍縮か — 戦間期の日本と世界	日本大学講師 坂口 太助
10	1/26(火)		満州事変から昭和維新へ — 五・一五事件と二・二六事件	
11	2/ 2(火)		「冒険ダン吉」「のらくろ」の世界 — 昭和戦前期の漫画文化あれこれ	明治大学教授 宮本 大人
12	2/ 9(火)		古閑裕而と古賀政男の世界 — 戦争と歌謡曲	日本大学教授 刑部 芳則

WS 4	田口卯吉『日本開化小史』を読み解く			オンライン併用
	【定員】35名	【受講料(登録コース別)】単期コース 10,810円、2年コース・1年コースともに 9,270円		
概要	【歴史・文学・人間学】日本史 ワークショップ 【時間】 毎回 13時15分～15時15分 (計6回)			
概要	明治前期の代表的史論である田口卯吉『日本開化小史』を読み解きます。近代の歴史家は過去をどう解釈したかを勉強します。聴くもよし、発表するもよし！フリーター歓迎！ 配付資料を通して変体仮名の勉強もします。			
進め方	ゼミナール形式ですが、発表は強制しません。聴く側に徹することも可。発表は希望を募り、講座内の質疑応答の中に組み込む形とします。初心者歓迎！			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/13(火)	川崎市生涯学習プラザ	『日本開化小史』入門	元日本大学教授 関 幸彦
2	10/27(火)		第4章「鎌倉政府」の輪読と解説 (1)	
3	11/24(火)		第4章「鎌倉政府」の輪読と解説 (2)	
4	12/ 8(火)		第5章「室町政府」の輪読と解説 (1)	
5	12/22(火)		第5章「室町政府」の輪読と解説 (2)	
6	1/19(火)		『日本開化小史』総括	
連絡事項	テキストとして『稿本・日本開化小史』を使用します(アカデミーで用意します)。			

講座 6	バルト海から黒海に広がる地域の国家と民族 — 大国支配に抗する歴史			オンライン併用
	【会場定員】140名【オンライン定員】100名【受講料(登録コース別)】単期コース 20,080円、1年コース 15,060円、2年コース 13,380円	【歴史・文学・人間学】世界史 講座 【時間】 毎回 10時30分～12時00分 (計12回)		
概要	この講座では、欧州東部に位置し、ロシアとの難しい関係を抱えるポーランド、フィンランド、ウクライナ、ラトヴィア、リトアニア、エストニアの歴史・文化と政治を学びます。20世紀の2度の戦争のみならず、強制移住などでも多くの犠牲を出したこの地域の生き残りや発展の戦略やEU・ロシアとの関係を知ることで、現在の国際政治に対する理解が深まることを期待しています。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/ 9(金)	川崎市生涯学習プラザ	欧州東部における国境の変遷と安全保障の希求	早稲田大学教授 小森 宏美
2	10/16(金)		近世ポーランド・リトアニアの光と影	大正大学名誉教授 白木 太一
3	10/23(金)		近現代ポーランドとロシア、ウクライナ	津田塾大学教授 吉岡 潤
4	10/30(金)		EUにおけるポスト社会主義国の課題 — リトアニアの事例	新潟大学名誉教授 小山 洋司
5	11/27(金)		リトアニアの言語文化と近現代史 — 「奇跡の言語」はいかにして国を救ったか	東京外国語大学講師 櫻井 映子
6	12/ 4(金)		戦間期リトアニアから読み解く現代世界 **遠隔講義	日本学術振興会特別研究員-CPD 重松 尚
7	12/11(金)		独立回復後のリトアニア — 小国はなぜ「強靱」なのか **遠隔講義	
8	12/18(金)		19～21世紀のラトヴィアの歴史①鉄道の発展を通して考える	昭和女子大学名誉教授 志摩 園子
9	1/ 8(金)		19～21世紀のラトヴィアの歴史②女性の高等教育を通して考える	
10	1/15(金)		フィンランドの独立に至るまでの道のり — アイデンティティの形成と近代国家の成立	東海大学准教授 柴山 由理子
11	1/22(金)		フィンランドの危機への対応 — 対ソ戦争からEU・NATO加盟まで	東京外国語大学准教授 福嶋 千穂
12	2/ 5(金)		ポーランドと東部の領土 — 多民族・多宗教の空間	
連絡事項	※「**遠隔講義」では講師は会場外からオンラインで講義し、会場で受講の皆さまにはスクリーンで受講いただきます。			

講座 7	昭和期の短篇小説Ⅱ（戦後編）			
	【定員】70名		【受講料(登録コース別)】単期コース 20,080円、1年コース 15,060円、2年コース 13,380円	
	【歴史・文学・人間学】文学 講座		【時間】毎回10時30分～12時00分(計12回)	
概要	第二次大戦が、アジアでは大日本帝国の首都東京をはじめとする大都市へのB29による空爆と、軍都広島と長崎への原爆投下により、アメリカによる単独占領で終わりました。こうした戦後日本を生き抜くには、どのような難問と対峙しなければならなかったのかが、今期とりあげる諸作品には生々しく書き込まれています。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/7(水)	川崎市生涯学習プラザ	中里恒子「墓地の春」	東京大学名誉教授 小森 陽一
2	10/14(水)		石川淳「焼け跡のイエス」	
3	10/28(水)		原民喜「夏の花」	
4	11/4(水)		坂口安吾「桜の森の満開の下」	
5	11/25(水)		野間宏「顔の中の赤い月」	
6	12/2(水)		梅崎春生「蜆」	
7	12/9(水)		尾崎一雄「虫のいろいろ」	東京大学大学院博士課程 村上 駿斗
8	12/23(水)		武田泰淳「もの喰う女」	
9	1/6(水)		永井龍男「胡桃割り」	東京大学名誉教授 小森 陽一
10	1/20(水)		林芙美子「水仙」	相模女子大学講師 安藤 史帆
11	1/27(水)		大岡昇平「出征」	
12	2/3(水)		長谷川四郎「小さな礼拝堂」、安部公房「ブルーのわな」	東京大学名誉教授 小森 陽一
連絡事項	テキスト：『日本近代短篇小説選 昭和篇 2』岩波文庫を使用します。各自でご用意ください。各回の作品を事前に読んでご参加いただければ、より深くご理解いただけます。			

WS 5	古井由吉の短篇小説をじっくりと読みすすむ			
	【定員】30名		【受講料(登録コース別)】単期コース 10,810円、1年コース・2年コースともに 9,270円	
	【歴史・文学・人間学】文学 ワークショップ		【時間】毎回13時00分～15時00分(計6回)	
概要	古井由吉(1937～2020年)は、60年代末にデビューしてから、約半世紀にわたって旺盛な創作活動を続けました。このWSでは、彼の歩みを刻んだ自選短篇集『木犀の日』(講談社文芸文庫)を、じっくりと読み直していきます。それは、古井の文学や当時の文学作品に入っていく手がかりにもなるはずです。			
進め方	受講生の発表:約50分(希望者のみ)、講師の講義:約60分、発表者へのコメントあり、質疑応答:約10分			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
0	10/7(水)	川崎市生涯学習プラザ	ガイダンス	運営世話人
1	10/14(水)		「先導獣の話」(1968年)	東京大学大学院博士課程 村上 駿斗
2	10/28(水)		「椋鳥」(1978年)	
3	11/25(水)		「夜はいま」(1984年)	
4	12/9(水)		「眉雨」(1985年)	
5	12/23(水)		「髭の子」(1989年)	
6	1/20(水)	「木犀の日」(1993年)		
連絡事項	テキストは、『古井由吉自選短篇集 木犀の日』(講談社文芸文庫 1998年)です。各自でご用意下さい。			

講座 8	生・老・病・死と人間 ― ひとは、それぞれの生をいかに受けとめ、生きてきたか				オンライン併用
	【会場定員】70名【オンライン定員】100名		【受講料(登録コース別)】単期コース 20,080円、1年コース 15,060円、2年コース 13,380円		
	【歴史・文学・人間学】人間学 講座		【時間】毎回13時00分～14時30分(計12回)		
概要	私たち人間は、なにを願い、なにを楽しみ、なにを悲しみ、それらをどのように求めたり、表現したりしているのでしょうか。私たちの生に関わるさまざまなことから、それぞれの分野の講師にじっくり語ってもらいます。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	10/8(木)	川崎市生涯学習プラザ	武士たちはなぜ恥を嫌うのか ― 日本人と恥①	日本女子大学准教授 伊藤 由希子	
2	10/15(木)		死後の世界について①	哲学者 内山 節	
3	10/22(木)		死後の世界について②		
4	10/29(木)		俗々日本人論② ― 責任の取り方	映画監督 伊藤 俊也	
5	11/5(木)		人との邂逅に導かれた文芸的人生 ― 「日本一短い母への手紙」を経由して	文芸作家(川柳・短歌) いたう 岬	
6	11/26(木)		悲しみを悲しむ人間の力 ― 悲しみが「乗り越える」べきものなのか?	静岡社会健康医学大学院大学教授 山崎 浩司	
7	12/3(木)		人生にとって「旅」とは何か ― 三木清・アリストテレスの視点から	東京大学助教 加藤 喜市	
8	12/10(木)		お墓とあの世のグローバル・ヒストリー	東京大学准教授 富澤 かな	
9	12/17(木)		意識と無意識の間で ― 推論する「心」	十文字学園女子大学教授 池田 まさみ	
10	12/24(木)		なぜペットとの死別はつらいのか ― ペットロスから考える人間らしさ	ヤマザキ動物看護大学教授 新島 典子	
11	1/14(木)		女子大学学長としての日々から ― 経済学が想定する人間像と市場像	東京大学・大妻女子大学名誉教授 伊藤 正直	
12	1/21(木)		「恥の文化」の現在地 ― 日本人と恥②	日本女子大学准教授 伊藤 由希子	

WS 6	古典として読む旧約聖書			
	【定員】30名	【受講料(登録コース別)】 単期コース 20,080円、2年・1年コースともに 18,530円		
【歴史・文学・人間学】 人間学 ワークショップ	【時間】 毎回 15時00分～17時00分 (計12回)			
概要	キリスト教の正典である旧約聖書39書はキリスト教成立以前に古代イスラエルで記されました。それがユダヤ教を育み、キリスト教誕生の土壌となり、イスラム教に大きな影響を与えました。本講座ではそのような旧約聖書の「原初史」と呼ばれる創世記1～11章を読み、それが人類の精神史に及ぼした意義を考えてみたいと思います。			
進め方	毎回、講師が内容を解説したうえで、受講生の意見を伺いながら、理解を深めてゆきましょう。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/8(木)	川崎市生涯学習プラザ	旧約聖書39書の内容とその成立、「原初史」(創世記1～11章)の概説	立教大学・ 上智大学名誉教授 月本 昭男
2	10/15(木)		「天地創造物語」の背景と構造、そこに浮かび上がる世界観	
3	10/29(木)		「天地創造物語」は人間中心主義か? — 梅原猛と丸山眞男	
4	11/5(木)		「人がひとりであるのはよくない」 — 「エデンの園の物語」にみる人間観	
5	12/3(木)		「善・悪の知」と「死生観」を考える — 「エデンの園の物語」に籠められた思想	
6	12/10(木)		そのとき夫は何を考えていたか — 聖書の沈黙とアダムとエバを描いた画家たち	
7	1/7(木)		人類の生産様式と都市化 — 「カインとアベル」と「カインの末裔」から考える	
8	1/14(木)		楔形文字粘土板文書に伝わる洪水伝説にさかのぼる「ノアの洪水物語」	
9	1/21(木)		人間のゆえに呪われた大地 — 「ノアの洪水物語」にみる独自の視点	
10	1/28(木)		虹は神が人間と自然との間に立てた契約のしるし — 聖書の「契約」思想	
11	2/4(木)		「バベルの塔」 — 中央集権的バビロニア都市文明批判の物語	
12	2/18(木)		旧約聖書の現代性 — 全体総括	
連絡事項	受講生は旧約聖書もしくは創世記をご持参ください。翻訳はいずれでも可。テキストの形態は問いません。創世記のみの翻訳には関根正雄訳『創世記』(岩波文庫)、月本昭男訳『創世記』(岩波書店)があります。			

講座 9	対立と分断の時代のメディアとジャーナリズムを考える			
	【定員】70名	【受講料(登録コース別)】 単期コース 20,080円、1年コース 15,060円、2年コース 13,380円		
【歴史・文学・人間学】 映像・メディア 講座	【時間】 毎回 15時00分～16時30分 (計12回)			
概要	「トランプ現象」と呼ばれた2016年の米大統領選挙以来、民主主義諸国では対立と分断の進展が深刻化しています。そしてこうした状況の背景に新しいデジタルメディア環境の発展があるのではないかと考えられています。実際に日本でも政治の空間がインターネットへと移行し、それと連動する形で従来型のジャーナリズム(新聞、雑誌、テレビなど)が衰退しつつあります。この講座ではこうしたメディアをめぐる現代の状況を読みとくためのキーワードや視点を紹介し、解説します。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/9(金)	川崎市生涯学習プラザ	「ポスト2016」の問題系 — メディア政治はどのように変化したか	慶應義塾大学教授 山腰 修三
2	10/16(金)		ジャーナリズムとは何か — ニュースの生産過程から考える	早稲田大学准教授 佐藤 信吾
3	10/23(金)		感情の政治とメディアの役割 — 現代の民主主義は「感情」で動く?	日本大学准教授 三谷 文栄
4	10/30(金)		ニュース離れはなぜ生じたか — ジャーナリズムの現代的危機の諸相	慶應義塾大学教授 山腰 修三
5	11/27(金)		加速化する社会の分断 — 「プラットフォーム資本主義」という視座からの解説	早稲田大学准教授 佐藤 信吾
6	12/4(金)		「ポスト真実」とポピュリズム — その歴史的展開について	慶應義塾大学教授 山腰 修三
7	12/11(金)		「メディアイベント」論 — 社会の統合と分断を理解するための新たな視角	日本大学准教授 三谷 文栄
8	12/18(金)		情報洪水とスローメディア — 加速するメディア環境の中で **遠隔講義	実践女子大学専任講師 田中 瑛
9	1/8(金)		中国のメディア政治 — 情報統制と宣伝の巧妙化	金沢大学准教授 工藤 文
10	1/15(金)		アメリカのメディア政治 — 陰謀論政治の活性化	慶應義塾大学教授 鳥谷 昌幸
11	1/22(金)		戦争の記憶をめぐる保存と実践 — デジタルアーカイブの可能性	早稲田大学准教授 佐藤 信吾
12	1/29(金)		「声なき声」を拾い上げるために — ジャーナリズムの可能性	実践女子大学専任講師 田中 瑛
連絡事項	※「**遠隔講義」では講師は会場外からオンラインで講義し、会場で受講の皆さまにはスクリーンで受講いただきます。			

講座 10	いのちとは何か、どう進化したか、生命の起源から自我までいのちの本質にせまる			オンライン併用
	【会場定員】70名 【オンライン定員】100名	【受講料(登録コース別)】 単期コース 20,080円、1年コース 15,060円、2年コース 13,380円		
【自然・環境・みどり】 いのちの科学 講座	【時間】 毎回 13時00分～14時30分 (計12回)			
概要	いのち(生命)は今から約40億年前に地球に誕生しました。誕生したいのちは、40億年の間に進化し、知性をもつ人類が誕生しました。今回の「いのちの科学」講座では、いのちは単なる物質とはどこが違うのか、どの様に進化したのか、動物はどの様な仕組みで体の構造をつくるのか、ヒトの自我についてどこまで分かっているのか、生命の起源ではなにが起きたのか、いのちの「本質」にせまります。基礎から現在知られている最先端まで解説します。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/5(月)	川崎市生涯学習プラザ	生命とはなにか、生き物はどのように生きているか	東京薬科大学名誉教授 山岸 明彦
2	10/19(月)		進化論の夜明けをダーウィンの『種の起源』で考える	武蔵野美術大学教授 更科 功
3	10/26(月)		生命はどの様に進化してヒトになったか	
4	11/2(月)		ノーベル賞になったAI: タンパク質65年の未解決問題と未来の医療	筑波大学教授 白木 賢太郎
5	11/30(月)		生物の絶滅を基準とした地球の歴史年表: 恐竜の絶滅を例として	国立科学博物館 理学研究部長 佐野 貴司
6	12/7(月)		地球の歴史における大量絶滅: 超巨大噴火との関連について	
7	12/14(月)		ショウジョウバエの発生生物学: 遺伝学で解く体を作るメカニズム	東京大学名誉教授 多羽田 哲也
8	12/21(月)		ショウジョウバエの神経生物学: 顕微鏡で観る記憶のメカニズム	
9	1/18(月)		人類は知能をどう理解しようとしてきたか? AI研究の歴史	中央大学教授 田口 善弘
10	1/25(月)		AIは人類の未来をどう変えるのか? 生成AIと人類の可能性	
11	2/1(月)		植物の形: 植物のかたちには意味がある	早稲田大学教授 園池 公毅
12	2/8(月)		ここまでわかった生命の起源	東京薬科大学名誉教授 山岸 明彦

講座 11	宇宙から地球・日本列島まで、世界の未来をみつめる			オンライン併用
	概要	【会場定員】70名【オンライン定員】100名【受講料(登録ｺｰｽ別)】単期ｺｰｽ 20,080円、1年ｺｰｽ 15,060円、2年ｺｰｽ 13,380円 【自然・環境・みどり】宇宙と地球の世界 講座 【時間】毎回10時30分～12時00分(計12回)		
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/13(火)	川崎市生涯学習プラザ	宇宙に「第二の地球」を探す挑戦	国立天文台教授 アストロバイオロジーセンター長 生駒 大洋
2	10/20(火)		系外惑星の多様性と成り立ち	
3	10/27(火)		地球の誕生	東京大学大学院理学系研究科教授 廣瀬 敬
4	11/17(火)		地球の内部構造と火山活動	
5	12/ 1(火)		プレートテクトニクス概論：海洋底形成のメカニズムに迫る	東京大学大学院工学系研究科教授 中村 謙太郎
6	12/ 8(火)		新しいレアアース資源「レアアース泥」：研究の軌跡と開発への展望	
7	12/15(火)		地球規模の水循環と気候変動	東京大学大学院工学系研究科教授 沖 大幹
8	12/22(火)		世界の水資源と持続可能な開発	
9	1/19(火)		昭和南海トラフ巨大地震から80年、東北沖巨大地震から15年	東京大学名誉教授 平田 直
10	1/26(火)		最新地震対応・対策	
11	2/ 2(火)		アジア・世界の変動帯と資源エネルギーをめぐる地理・地政	東京大学名誉教授 木村 学
12	2/ 9(火)		日本列島論の新展開と本講座のまとめ	

講座 12	AI時代の科学技術・地理情報へのアプローチ			オンライン併用
	概要	【会場定員】70名【オンライン定員】100名【受講料(登録ｺｰｽ別)】単期ｺｰｽ 18,410円、1年ｺｰｽ 13,810円、2年ｺｰｽ 12,270円 【自然・環境・みどり】科学が拓く新世界 講座 【時間】毎回13時00分～14時30分(計11回)		
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/ 9(金)	川崎市生涯学習プラザ	急速に発展する情報科学・技術基盤、および開かれる社会と科学	京都大学教授 村山 泰啓
2	10/16(金)		情報基盤発展にともなう国際動向からみた科学・技術とオープンサイエンス	
3	10/23(金)		地理空間情報とは ― 歴史的発展と最新の状況	東京大学教授 小口 高
4	10/30(金)		デジタル時代の地理と地球科学の教育	
5	12/ 4(金)		WebGISとジオ AI で読み解く災害リスク	慶應義塾大学教授 河端 瑞貴
6	12/11(金)		衛星を用いた森林管理の最前線	
7	12/18(金)		AIによる森林情報収集の高精度化 ― Embedding を事例に	千葉大学准教授 加藤 顕
8	1/15(金)		赤色立体地図にはじまる地図革命：美しく脳内に記憶できる地図をめざして	
9	1/22(金)		地球を診る「知の最前線」：衛星画像で可視化する災害・紛争・SDGs	アジア航測株式会社 研究室長 千葉 達朗
10	1/29(金)		新たな情報基盤とAIがつくるあたらしい科学の展望	
11	2/ 5(金)		AIとオープンサイエンスで変わるシチズンサイエンスと地域	文部科学省 科学技術・学術政策研究所 研究室長 林 和弘

受講生の方の声を紹介します。その2

「紹介キャンペーン」のススメ

受講開始から2年が経ち、アカデミー通いが生活の一部になるにつれ、「これは友人や家族にも教えてあげないと」思うようになりました。募集期間中は、高校や大学、元の職場等の同窓会へパンフを何冊も持参しています。退職後の方々にとって「学び」は眩しい選択肢に映るようです。

先だっては、義理の父への孝行にと講座受講をプレゼントしました。パンフから講座を選んで貰って申込みを済ませ、受講料は私が支払う形です。更に、米国在住の姉夫婦にも投げかけてみたところ、両人とも受講し始め、満足の声が返ってきています。ゆうちょ銀行への受講料の支払いや開講時の書類の伝達さえできれば、海外からでも受講できることがわかりました。

「紹介キャンペーン」の存在を知り、申請してみたところ、新規受講者と紹介者の双方に500円分の図書券が贈られました。これも「紹介」の面白味のひとつですね。(受講生 H.S.)

※『新規受講生紹介キャンペーン』の詳細は p.25 をご覧ください。



講座 13	SDGsと環境・みどり・防災			★は野外学習	オンライン併用
	【会場定員】70名【オンライン定員】100名【受講料(登録コース別)】単期コース 20,080円、1年コース 15,060円、2年コース 13,380円				
	【自然・環境・みどり】環境とみどり 講座 【時間】毎回10時15分～12時00分(計12回)				
概要	地球温暖化による自然災害の頻発やパンデミックが発生する中、私たちは持続可能な社会を構築するためにSDGsを掲げて進むことになりました。SDGsはもう一つの目標としてレジリエントな(適応力、復元力のある)社会の構築も掲げています。こうした時代に私たちはどのような知識を得て、どのように行動したらよいか。この講座ではみどりの課題を中心に、私たちが生きていく上でなくてはならない環境学や防災学の新しい知識をやさしく学びます。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	10/15(木)	川崎市 生涯学習 プラザ	はじめに 私たちの暮らしとSDGs	東京大学大学院教授 蔵治 光一郎	
2	10/22(木)		土壌は地球を救う — 食料生産と気候変動緩和の一石二鳥	(国研)農業・食品産業技術総合研究機構 気候変動緩和策研究領域長 白戸 康人	
3	10/29(木)		緊急事態における食料安全保障	東京大学大学院准教授 牧野 由佳	
4	11/ 5(木)	埼玉県比企郡	★【合同講座】国営武蔵丘陵森林公園ほか	東京大学大学院教授 蔵治 光一郎	
5	11/26(木)	川崎市 生涯学習 プラザ	農業×ロボット、過去から未来へ	東京大学大学院准教授 海津 裕	
6	12/10(木)		再生可能な水素の製造技術としての太陽光水分解	信州大学特別栄誉教授・東京大学特別教授 堂免 一成	
7	12/17(木)		気候変動適応に向けたグリーンインフラ戦略	東京大学大学院准教授 高取 千佳	
8	12/24(木)		西之島の噴火と小笠原諸島の成り立ち	(国研)海洋研究開発機構火山・地球内部研究センター 上席研究員 田村 芳彦	
9	1/14(木)		クマの生態及び市街地出没の現状と対策	東京農工大学教授 小池 伸介	
10	1/21(木)		みどりが人とまちに与える力 — 植物・公園・里山の機能を科学する	東京農業大学教授 水庭 千鶴子	
11	1/28(木)		森林土壌と地球温暖化	(国研)日本原子力研究開発機構 原子力基礎工学研究センター 研究主席 小嵐 淳	
12	2/18(木)		後期のとりまとめ	東京大学大学院教授 蔵治 光一郎	
連絡事項	※第4回(11/5)は当講座とワークショップ7との合同講座です。バスを利用し、費用が別途5,000円～10,000円かかる予定です。バスの手配はオリエンタル観光にお願いしています。				

WS 7	身近な環境・みどりから持続可能社会を学ぶ			★は野外学習
	【定員】40名【受講料(登録コース別)】単期コース 14,410円、1年コース・2年コースともに 12,360円			
	【自然・環境・みどり】環境とみどり ワークショップ 【時間】毎回13時15分～15時15分(計12回)ただし、野外学習及び第12回は16時頃終了となることがあります。			
概要	身近にある環境・みどりの様々なテーマを取り上げながら持続可能社会について学ぶワークショップです。今期は富士山噴火とその防災マップ、都市緑地保全、廃棄物の資源循環等を取り上げるとともに、野外学習では川崎エコタウン訪問、食と農および世界の動植物の現状、回遊式庭園の環境と植物の生き方について学びます。			
進め方	カリキュラムは座学と野外学習で構成されています。通常のカリキュラムの他にグループに分かれての自主活動も行っています。自主活動では仲間と共に施設見学、流域探訪、緑地訪問、情報収集を通して環境・生物多様性・防災等色々な観点から楽しく学んでいきます。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/15(木)	川崎市 生涯学習プラザ	はじめのワークショップ	東京大学大学院教授 蔵治 光一郎
2	10/22(木)	川崎市高津区	★過去の土砂災害現場を歩く	
3	10/29(木)	川崎市 生涯学習プラザ	富士山噴火と富士山火山防災マップ	神奈川県くらし安全防災局 防災部危機管理防災課
4	11/ 5(木)	埼玉県比企郡	★【合同講座】国営武蔵丘陵森林公園ほか	東京大学大学院教授 蔵治 光一郎
5	11/26(木)	川崎市 生涯学習プラザ	川崎市における脱炭素社会の実現に向けた取組	川崎市環境局脱炭素戦略推進室 金子 武史
6	12/ 3(木)	東京都文京区	★紅葉の美しい回遊式庭園の環境と植物の生き方を探る ～ 小石川後楽園	樹木医 石井 誠治
7	12/10(木)	川崎市 生涯学習プラザ	都市緑地の維持保全の課題と方策	千葉大学名誉教授 藤井 英二郎 日吉グリーンアクション
8	12/17(木)		化学品を中心とした廃棄物の資源循環について	三和油化工業株式会社
9	1/14(木)		川崎の鉄道貨物輸送小史 ～ 東海道貨物線・神奈川臨海鉄道線・鶴見線・南武線・武蔵野線	法政大学講師 中川 洋
10	1/21(木)	川崎市川崎区	★川崎エコタウンの取組と紹介 ～ 川崎エコタウン会館見学	(一般社団法人)川崎ゼロ・エミッション工業団地
11	1/28(木)	東京都世田谷区	★食と農の状況を知るとともにマダガスカルをはじめとする世界の動植物について学ぶ ～ 東京農業大学「食と農」の博物館見学	(一般財団法人)進化生物学研究所
12	2/18(木)	川崎市 生涯学習プラザ	グループ活動の発表	東京大学大学院教授 蔵治 光一郎
連絡事項	※第4回(11/5)は当ワークショップと講座13との合同講座で午前中からスタートします。バスを利用し、費用が別途5,000円～10,000円かかる予定です。バスの手配はオリエンタル観光にお願いしています。			

野の自然学（草花樹木でみどり学）				
講座 14	【定員】40名 【受講料(登録コース別)】単期コース 20,080円、1年コース 15,060円、2年コース 13,380円			
	【自然・環境・みどり】野の自然学 講座 【時間】講義:13時30分～15時00分、野外:10時30分～14時30分、10/27(火)は8時00分～18時00分予定、12/15(火)は10時30分～12時00分(計12回)			
概要	自然環境を広く学び、身近な自然に目を向けるきっかけをつかむことを目的とした講座です。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/13(火)	川崎市 生涯学習プラザ	樹木の命と巨樹・巨木林の診断	全国巨樹・巨木林の会副会長 山岡 好夫
2	10/20(火)		火山の島三宅島の秘密 ～ 植生遷移と生き物の関係	東京農工大学連合農学研究科 博士課程 中辻 宏平
3,4	10/27(火)	ミュージアムパーク 茨城県自然博物館	茨城の自然とミュージアムパークの楽しさを知る(バス利用)	樹木医 石井 誠治
5	11/24(火)	川崎市 生涯学習プラザ	日本の自然保護の現在	元野生動物保護管理事務所代表 羽澄 俊裕
6,7	12/ 8(火)	殿ヶ谷戸庭園	野川流域の湧水と自然を楽しむ	樹木医 石井 誠治
8	12/15(火)	ポロ市周辺	吉良氏が支配していたころの世田谷と今を比較する	
9	1/19(火)	川崎市 生涯学習プラザ	雪の不思議 ～ 雪結晶の誕生から豪雪まで	元防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター長 佐藤 篤司
10	1/26(火)		みぢかな野鳥観察のすすめ	自然写真家・編集者 高野 丈
11,12	2/ 9(火)	府中郷土の森	大國魂神社に残る国府から砂利運搬後の公園を探る	樹木医 石井 誠治
連絡事項	※講座14～17のうち2講座が抽選となった場合、できるだけ多くの方に受講いただくために、該当講座に併願して両方当選した方について、どちらか一方の受講となるよう調整いたします。 ※10/13(火)13時00分からオリエンテーション(野外学習についての連絡等)を実施します。 ※10/27(火)はバス借上げ費用等で別途9,000円～12,000円程かかる予定です。バスの手配は、富士急トラベルにお願いしています。			

自然に親しむみどり学（みどり学Ⅰ）					オンライン併用
講座 15	【会場定員・オンライン定員合わせての定員】90名 【受講料(登録コース別)】単期コース 21,480円、1年コース 16,460円、2年コース 14,780円(イヤホンガイド使用料1,400円を含みます。)				
	【自然・環境・みどり】みどり学Ⅰ 講座 【時間】講義:13時30分～15時00分、野外:10時30分～14時30分、11/10(火)・11/17(火)は8時00分～18時00分予定、12/1(火)はA班10時30分～12時00分、B班は13時30分～15時00分(計12回)				
概要	みどり学は自然環境を広く学ぶ講座です。日常生活の中で接する身近な自然を見つめ、自然と生活の関わりを理解して、生活に生かすことを目指します。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	班	講師名(敬称略)
1,2	10/ 6(火)	舞岡 ふるさとの森	谷戸の里 人の生活に取り込まれた木と草	A班実施・B班休み	森林インストラクター 武部 令
	10/13(火)			B班実施・A班休み	
3,4	10/20(火)	井の頭 恩賜公園	井の頭恩賜公園に残された武蔵野の雑木林に 秋の野草を訪ねて	A班実施・B班休み	樹木医・ネイチャーガイド 佐々木 知幸
	10/27(火)			B班実施・A班休み	
5,6	11/10(火)	山梨県 西湖いやしの里	西湖の畔、紅葉と富士山に癒され、山梨の歴史 を知る(バス利用)	A班実施・B班休み	樹木医 石井 誠治
	11/17(火)			B班実施・A班休み	
7	11/24(火)	川崎市 生涯学習プラザ	森の中でキノコが果たす大切な役割	A・B班実施	元千葉県立中央博物館研究員 吹春 俊光
8	12/ 1(火)	上野恩賜公園	幕末の動乱を見ていた上野の山の巨樹探訪	午前A班・午後B班	樹木医 石井 誠治
9	12/15(火)	川崎市 生涯学習 プラザ	昆虫観察ステップ・アップ	A・B班実施	昆虫研究家 森上 信夫
10	1/19(火)		世にも美しい変形菌	A・B班実施	自然写真家・編集者 高野 丈
11	1/26(火)		だから植物は面白い ～ 自然界を支える植物の役割	A・B班実施	筑波実験植物園技能補佐員 二階堂 太郎
12	2/ 2(火)		豆から見えてくる日本の文化と歴史	A・B班実施	樹木医 石井 誠治
連絡事項	※講座14～17のうち2講座が抽選となった場合、できるだけ多くの方に受講いただくために、該当講座に併願して両方当選した方については、どちらか一方の受講となるよう調整いたします。 ※9/29(火)13時30分より小一時間ほどオリエンテーション(野外学習についての連絡等)を実施します。 ※11/10(火)・11/17(火)はバス借上げ費用等で別途9,000円～12,000円程かかる予定です。バスの手配は、富士急トラベルにお願いしています。 ※本講座では、2026年度後期より、野外学習時に講師の説明を聞く際にイヤホンガイド機器を導入します。機器の貸出や使用方法等はオリエンテーションで説明します。機器の維持管理や更新のため、イヤホンガイド使用料が受講料に含まれています。				

講座 16	自然を楽しむみどり学（みどり学Ⅱ）				
	【定員】70名【受講料(登録コース別)】単期コース 20,480円、1年コース 15,460円、2年コース 13,780円(野外学習安全費用400円を含みます。)				
【自然・環境・みどり】みどり学Ⅱ 講座 【時間】講義：10時30分～12時00分、野外：10時30分～14時30分、10/2(金)、10/9(金)は8時00分～18時00分予定、1/15(金)はA班が10時30分～12時00分、B班が13時30分～15時00分(計12回)					
概要	みどり学は自然環境を幅広く学ぶ講座です。身近な自然との触れ合いの中から学んだ知恵を、周囲の市民やさまざまな活動に生かすことを目指します。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	班	講師名(敬称略)
1,2	10/2(金)	三島大社・柿田川	三島に湧く湧水や溶岩流の源に思いをはせる(バス利用)	B班実施、A班休み	樹木医 石井 誠治
	10/9(金)			A班実施、B班休み	
3	10/16(金)	川崎市生涯学習プラザ	みぢかな野鳥観察のすすめ	A・B班実施	自然写真家・編集者 高野 丈
4	10/30(金)		日本人を魅了する木の実、ドングリの視点で世界のブナ科を俯瞰する	A・B班実施	NPO法人武蔵野自然塾理事 小町 友則
5,6	11/6(金)	お台場 海浜公園	海岸植生の不思議な生態とサバイバル術	B班実施、A班休み	森林インストラクター 武部 令
	11/20(金)			A班実施、B班休み	
7	11/27(金)	川崎市生涯学習プラザ	クマと人間と森林	A・B班実施	東京農工大学大学院教授 小池 伸介
8,9	12/4(金)	代々木公園	初冬の代々木公園で紅葉や木の実に親しむ	B班実施、A班休み	森林インストラクター・クリーンセイバー 中西 由美子
	12/11(金)			A班実施、B班休み	
10	1/15(金)	ポロ市周辺	テオドラ邸、豪徳寺、代官屋敷など世田谷歴史散歩	午前A班、午後B班	樹木医 石井 誠治
11	1/22(金)	川崎市生涯学習プラザ	だから植物は面白い～自然界を支える植物の役割	A・B班実施	筑波実験植物園技能補佐員 二階堂 太郎
12	2/5(金)		いよいよ迫るサクラの危機! クビアカツヤカミキリの脅威	A・B班実施	樹木医 石井 誠治
連絡事項	※講座14～17のうち2講座が抽選となった場合、できるだけ多くの方に受講いただくために、該当講座に併願して両方当選した方については、どちらか一方の受講となるよう調整いたします。 ※9/25(金)10時30分より40分程度オリエンテーション(野外学習についての連絡等)を実施します。 ※10/2(金)、10/9(金)はバス借上げ費用等で別途、9,000円～12,000円程かかる予定です。バスの手配は、富士急トラベルにお願いしています。				

講座 17	山の自然学				
	【定員】30名【受講料(登録コース別)】単期コース 20,380円、1年コース 15,360円、2年コース 13,680円(野外学習安全費用300円を含みます。)				
【自然・環境・みどり】山の自然学 講座 【時間】講義:13時00分～14時30分、野外:10時30分～14時30分(計12回)					
概要	地形・地質と植生分布や土地利用のかかわりを考察する地生態学の考え方を紹介するとともに、野外で実習を行い、地生態学の調査方法を身につける。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1,2	10/2(金)	鎌倉Ⅱ	鎌倉を地形を通して考える	山遊会幹事 小池 忠明	
3	10/16(金)	川崎市生涯学習プラザ	山のきびしい自然環境が風景に与える影響	古今書院編集部 関 秀明	
4	10/30(金)		風穴はなぜ涼しいのか?	全国風穴ネットワーク顧問 清水 長正	
5,6	11/6(金)	品川、高輪	旧東海道と品川宿を地形を通して考える	山遊会幹事 小池 忠明	
7,8	12/4(金)	麻布	麻布の地形と都市の発展を考える	山遊会幹事 小池 忠明	
9	12/18(金)	川崎市生涯学習プラザ	山村は山のどのような場所にあるのか	古今書院編集部 関 秀明	
10	1/22(金)		地生態学をめぐる新しい話題	(株)地域環境計画 増澤 直	
11	1/29(金)		立山の山崎圏谷のいわれと日本の氷河地形研究初期の動向	全国風穴ネットワーク顧問 清水 長正	
12	2/5(金)		生物多様性をめぐる新しい話題	(株)地域環境計画 増澤 直	
連絡事項	※野外学習は、歩行距離やアップダウンがある行程となりますのでご注意ください。 ※講座14～17のうち2講座が抽選となった場合、できるだけ多くの方に受講いただくために、該当講座に併願して両方当選した方について、どちらか一方の受講となるよう調整いたします。 ※9/25(金)11時30分より40分程度、オリエンテーション(野外学習についての連絡等)を実施します。				

“運営世話人(世話人)”って何?

かわさき市民アカデミーでは、講座やワークショップの受講生の皆さんに運営のご協力をお願いしています。各講座・ワークショップの運営の中心になってくださる方を運営世話人と呼んでいます。運営世話人は受講されている講座・ワークショップの受講生の皆さんからご登録いただき、講座・ワークショップのスムーズな運営・進行をしていただいています。

運営世話人の役割は、事務局や担当理事と共に初回開講前までの準備、講座の資料の準備、会場によっては会場設営、事務連絡、機材操作、野外学習のある講座では現地の下見等を行っていただいています。運営世話人として講座の企画や運営のほか、講師や受講生との懇親会を計画する楽しみもあります。





川崎学ってなあに？

かわさき市民アカデミーでは、「川崎」を知っていただくために、川崎市域の歴史・自然・地理・文化・街の特徴などについて多角的に学ぶ地域学を開学以来開講しています。

地学リテラシーを深める2				
講座 18	【定員】50名 【受講料(登録コース別)】 単期コース 22,180円、1年コース 17,160円、2年コース 15,480円(野外学習安全費用500円、イヤホンガイド使用料1,600円を含みます。)			
	【川崎学】自然Ⅰ(川崎学)講座 【時間】講義は10時30分～12時00分、野外学習は9時45分～12時00分予定、11/2(月)と11/9(月)は8時00分～18時00分予定、2/15(月)は9時45分～15時00分予定(計12回)			
概要	列島や身近な自然や歴史、社会を、地学の知識を利用する力(地学リテラシー)から見るとどのような景色が見えるのか。地学的視点から理解を深めてみよう。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/5(月)	川崎市 生涯学習プラザ	地学リテラシーを深めるために～2000万年前から1400万年前の激動の日本列島をのぞく	多摩川流域自然史研究会代表 増淵 和夫
2	10/19(月)	千葉県鎌ケ谷市 下総小金中野牧跡ほか	江戸時代、下総台地に置かれた壮大な牧の遺構「野馬土手」を巡り、地形を生かした二次草原の由来を探る	多摩川流域自然史研究会 支倉 千賀子
3	10/26(月)	川崎市 生涯学習プラザ	日本の二次草原の由来	
4,5	11/2(月)	山梨県富士吉田市 北口本宮浅間神社ほか	富士山シリーズ6 文化的資産富士山信仰の道を辿る(バス利用)	NORTH FOOT TREK GUIDES (代表) 池川 利雄、三浦 早苗 (多摩川流域自然史研究会代表 増淵 和夫)
6,7	11/9(月)	静岡県堂ヶ島	伊豆半島ジオパーク半島西側のサイトを巡って(バス利用)	神奈川県立生命の星・地球博物館 名誉館員 笠間 友博
8	11/30(月)	東京都文京区 小石川後楽園	紅葉の歴史的庭園の眺望、造形を地学リテラシーから考察する	多摩川流域自然史研究会代表 増淵 和夫
9	1/18(月)	川崎市 生涯学習プラザ	身近になった環境 DNAと変わりゆく生物調査	多摩川流域自然史研究会 勝越 清紀
10	1/25(月)		地学リテラシーと防災～地震災害を中心に	多摩川流域自然史研究会代表 増淵 和夫
11,12	2/15(月)	神奈川県 小田原市曽我別所	国府津～松田断層と梅の花の香る曽我丘陵	
連絡事項	<p>※講座18と講座19の両方が抽選となった場合、できるだけ多くの方に受講いただくために、併願して両方当選した方はどちらか一方の受講となるよう調整いたします。</p> <p>※10/5(月)10時00分より30分ほどオリエンテーション(野外学習についての連絡等)を実施します。</p> <p>※11/2(月)、11/9(月)はバス借上げ費用等で別途各9,000円～12,000円程かかる予定です。バスの手配は、富士急トラベルにお願いしています。</p> <p>※野外学習で現在地の高度や高低差を確認するため地理院地図を使う場面がある予定です。スマートフォンをお持ちの方は、ChromeやSafari等のブラウザでウェブ地図「地理院地図」をすぐに表示できるように準備ください。いずれも位置情報をONにして使用します。</p> <p>※本講座では、野外学習時に講師の説明を聞く際にイヤホンガイド機器を使用します。機器の貸出や使用方法等はオリエンテーションで説明します。これまで無償貸与を行ってききましたが、機器の維持管理や更新のため、2026年度後期より、イヤホンガイド使用料が受講料に含まれています。</p>			

大地と生物の見方 — 学芸員と学ぶ自然				
講座 19	【定員】40名 【受講料(登録コース別)】 単期コース 20,080円、1年コース 15,060円、2年コース 13,380円			
	【川崎学】自然Ⅱ(川崎学)講座 【時間】講義は10時30分～12時00分、野外学習は、学習内容記載の時間を参照。(計12回)			
概要	自然は、見方を変えることにより様々な姿を私たちに見せます。季節による変化が無いと思われる地形・地質でさえ、季節変化により違った顔つきを見せます。本講座は、野外観察を中心に自然を細かく観る実践的な構成になっています。講座を通じて、自然を多角的に観る目を養うことができます。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	9/29(火)	川崎市 生涯学習プラザ	ジオパークの視点で見る箱根と富士山の関わり	神奈川県立生命の星・地球博物館 名誉館員 笠間 友博
2,3	10/20(火)	神奈川県鎌倉市、 横浜市	ちょっとディープな鎌倉散歩 朝東奈切通(朝比奈切通)で、鎌倉の歴史と地層をたどる(午前・午後各2時間程度)	多摩川流域自然史研究会代表 増淵 和夫
4,5	11/10(火)	東京都昭島市	多摩川対岸の地学14 — アキシマクジラを訪ねて(午前・午後各2時間程度)	神奈川県立生命の星・地球博物館 名誉館員 笠間 友博
6	11/24(火)	神奈川県小田原市	寛永小田原地震で改築された小田原城の地形・地質を探る(午前に2時間程度)	
7,8	12/8(火)	神奈川県箱根町	箱根の観光地からひもとく箱根火山の成り立ち(バス利用)(8時～18時予定)	神奈川県立生命の星・地球博物館 学芸員 田口 公則
9	12/22(火)	川崎市 生涯学習プラザ	東京凸凹さんぽ「地形図や立体図で池袋からの川と坂を読み解く」(座学)	
10	1/12(火)	東京都文京区、 豊島区	東京凸凹さんぽ「地形図をたよりに見えない川の痕跡を辿る」(フィールド)(午前に2時間程度)	神奈川県立生命の星・地球博物館 館長 佐藤 武宏
11	3/2(火)	川崎市 生涯学習プラザ	巻貝の形態と進化(座学)	
12	3/9(火)		巻貝の形態を知る室内実習(実習)	
連絡事項	<p>※講座18と講座19の両方が抽選となった場合、できるだけ多くの方に受講いただくために、併願して両方当選した方はどちらか一方の受講となるよう調整いたします。</p> <p>※9/29(火)10時00分より30分程オリエンテーション(野外学習についての連絡等)を実施します。</p> <p>※12/8(火)はバス借上げ費用等で別途9,000円～12,000円程かかる予定です。バスの手配は、富士急トラベルにお願いしています。</p> <p>※野外学習で現在地の高度や高低差を確認するため地理院地図を使う場面がある予定です。スマートフォンをお持ちの方は、ChromeやSafari等のブラウザでウェブ地図「地理院地図」をすぐに表示できるように準備ください。いずれも位置情報をONにして使用します。</p>			

講座 20	川崎の祈り・信仰・宗教			
	【定員】70名【受講料(登録コース別)】単期コース 20,280円、1年コース 15,260円、2年コース 13,580円(野外学習安全費用200円を含みます)			
【川崎学】歴史(川崎学)講座		【時間】毎回10時30分～12時00分(計12回)		
概要	信仰・宗教は人々の営みに不可欠であり、川崎でそれが如何に生まれ展開し、現代にいたっているのか考えます。古来より人々は生活の中で広く長く、病気の平癒、現世の利益、来世への願望などさまざまな願いをかけ、神仏多様な「祈りのかたち」を生み出し利用してきました。こうした川崎に生きた人びとの心の問題を歴史的・民俗的観点から考えます。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/10(土)	川崎市生涯学習プラザ	生活に息づく神様と神社 ― 自然崇拝からの歩み 自然崇拝から今日の神社の姿まで、身近な神様の変遷を読み解きます。	京都芸術大学教授 野村 朋弘
2	10/17(土)		古代南武蔵の仏教信仰 国分寺を頂点とした仏教の階層的な在り方を考古学の視点からさぐります。	府中市郷土の森博物館館長 深澤 靖幸
3	10/24(土)		影向寺と古代地域社会の信仰 影向寺と周辺の古墳などから古代地域社会の信仰について考えます。	國學院大學栃木短期大学教授 中 大輔
4	10/31(土)	向富山安楽寺	下小田中向富山安楽寺を訪ねる 時習学校を設立し近代教育を牽引した地域の核としての役割に注目です。	安楽寺住職 田島 道男
5	11/7(土)	川崎市生涯学習プラザ	聖地としての加瀬山 ― 信仰と伝承の形成 加瀬山の聖地化と後北条氏の崇拝、太田道灌伝説形成を探ります。	元横浜商科大学非常勤講師 伊藤 拓也
6	11/14(土)		宮内春日神社信仰にみる神仏習合と分離 現代にいたる摂関領稲毛荘の鎮守春日神社と別当常楽寺の激動の歴史をたどります。	郷土史家 野口 英雄
7	11/21(土)	長尾山妙楽寺	長尾山妙楽寺と薬師三尊像の拝観 かつて威光寺と称された源家譜代の祈願寺と、守り伝えられた信仰に触れましょう。	妙楽寺住職 清江 寛乃
8	12/5(土)	川崎市生涯学習プラザ	板碑に祈りを刻む川崎の人々 川崎市域に点在する中世板碑に刻まれた文字や図像から人々の祈りを読み解きます。	アミガサ事件100年の会 書記 関崎 益男 都筑・橋樹研究会会員 小股 昭
9	12/12(土)		富士講から丸山教へ 川崎で盛んだった富士講、そこから丸山教が生まれ発展した理由を考えます。	法政二中高育友会教育研究所元所長 大庭 乾一
10	12/19(土)		武蔵吉良氏と川崎泉澤寺 ― 武家の期待 宗教の思惑 なぜ本地域へ吉良氏が進出したのか、浄土宗など宗教勢力の動向から考えます。	青山学院大学准教授 谷口 雄太
11	1/9(土)		都市江戸における大師信仰と参詣文化 江戸東京の川崎大師への参拝行動は、直線行動と消費文化からなることを検証します。	目白大学教授 鈴木 章生
12	1/16(土)		横浜市鶴見区生麦の「ジャモカモ」 ― 蛇の信仰と民俗 悪疫退散や豊穰祈願の祭を類例・神話・文学資料から比較・考察します。	國學院大學栃木短期大学教授 津島 昭宏
連絡事項	初回(10/10)はコーディネーターの先生の話と事務連絡があります。10時00分までにお集まりください。			

講座 21	かわさきの歴史や文化を多角的に学び・歩いて再発見してみよう②			
	【定員】50名 【受講料(登録コース別)】単期コース 21,780円、1年コース 16,760円、2年コース 15,080円(野外学習安全費用500円・イヤホンガイド使用料1,200円を含みます。)			
【川崎学】学び・歩くかわさき(川崎学)講座		【時間】講義は13時30分～15時00分、野外学習は13時30分～15時30分、10/7(水)は8時00分～18時00分予定、12/2(水)は12時15分～3時間程度(計12回)		
概要	後期は、時代的には古代から現代で、集落跡や伝承地、用水施設、さらにこれまでも取り上げてきた産業世界遺産や都市計画についても学び、市域外的事象から川崎を見つめ直します。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	9/30(水)	川崎市生涯学習プラザ	銅づくりの歴史と近代化遺産	産業遺産情報センター主任研究員 日鉄鉱業(株)名誉顧問 小野崎 敏
2,3	10/7(水)	足尾銅山	足尾銅山を歩く(バス利用)	江戸東京たてもの園学芸員 真下 祥幸
4	10/21(水)	川崎市生涯学習プラザ	玉川上水	
5	10/28(水)	東京都羽村市	玉川上水を歩く (羽村駅・まいまいず井戸・玉川上水羽村陣屋跡・玉川水神社・羽村堰多摩川上流・第1水門・第2水門・玉川兄弟の像・第3水門・羽村市郷土博物館)	羽村市観光協会観光ガイド 葛尾 豊
6	11/4(水)	川崎市生涯学習プラザ	太田道灌の生涯	元日本大学教授 関 幸彦
7	12/2(水)	神奈川県伊勢原市	太田道灌を歩く ― 上粕屋 (伊勢原駅・石倉・洞昌院・胴塚・七人塚・上杉館跡・五霊神社・旧山口家住宅)	いせはら市観光ボランティアガイド&ウォーク協会 矢野 直樹
8	12/9(水)	川崎市生涯学習プラザ	川崎の弥生時代	川崎市教育委員会文化財課 学芸員 新井 悟
9	12/16(水)	川崎市高津区・多摩区	作延・長尾を歩く (津田山駅・作延城跡・下原遺跡・東高根遺跡・長尾遺跡・五所塚・長尾神社・妙楽寺・長尾)	
10	1/20(水)	川崎市生涯学習プラザ	廃棄レールが結ぶ横浜水道・足尾銅山・日本製鐵	産業遺産情報センター 研究主幹 伊東 孝
11	2/3(水)	川崎市生涯学習プラザ	代官山地域のまちづくり	元東海大学教授 加藤 仁美
12	2/10(水)	代官山ほか	代官山・旧山手通り・八幡通りを歩く	
連絡事項	※見学地により拝観料・見学料が必要な場合があります。詳細は、講座開始日のオリエンテーションにて、説明いたします。 ※9/30(水)は13時00分よりオリエンテーション(野外学習についての連絡等)を実施します。 ※10/7(水)はバス借上げ費用等で別途、9,000円～12,000円程かかる予定です。バスの手配は、富士急トラベルにお願いしています。 ※本講座では、野外学習時に講師の説明を聞く際にイヤホンガイド機器を使用します。機器の貸出や使用方法等はオリエンテーションで説明します。これまで無償貸与を行っていましたが、機器の維持管理や更新のため、2026年度後期より、イヤホンガイド使用料が受講料に含まれています。			

WS 8	街角から掘り起こす地域の歴史 — 街角の文化遺産に学ぶ①			
	【定員】30名		【受講料(登録コース別)】単期コース 12,610円、1年コース・2年コースともに 10,810円	
	【川崎学】まち歩き(川崎学) ワークショップ 【時間】10時30分～12時00分、10/8(木)のみ10時00分～12時00分(計7回)			
概要	土地開発に制度上から行政自治体は追い付けないため、多くの文化遺産が記録としてのみ残される場合もある。そういう資料が残されていても、我々が目に見える資料はごく僅かである。そのような眠った資料を発見し、いろいろな機会を通して報告や資料として残す活動をしている方からそのノウハウを聞き、これからの活動に生かしていく。			
進め方	参加者自身が、もっと課題をもって参加することで、講師や現場で活動している方にも励みとなり、より密度の高い学習へと発展するものと確信している。今回は「街角の文化遺産に学ぶ」をテーマに、無いと思っていたことが調べ方によって意外な形で資料を見つけたという3者から研究調査の面白みを語ってもらう。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/ 8(木)	川崎市生涯学習プラザ	地域を見る目 オリエンテーション	日本地名研究所 菊地 恒雄
2	10/22(木)	中原区下小田中	堀削から250年 田向堀と稲毛米の名産地 下小田中を歩く	一級造園技能士 植庭師 仲田 正美
3	11/ 5(木)	川崎市生涯学習プラザ	歴史を掘る 廃寺研究の活動から	川崎歴史探究会 田辺 裕子
4	11/12(木)	中原区上小田中・宮内	上小田中の廃寺光圓寺と本寺高願寺を訪ねて	浄土真宗高願寺住職 宮本 義宣 ほか
5	12/ 3(木)	川崎市生涯学習プラザ	歴史を掘る 『郷土岡上』の系譜の中で	岡上郷土誌会 石井 よし子
6	12/10(木)	麻生区岡上	岡上地名を巡りながら、風土と歴史発見	岡上郷土誌会 石井 よし子 ほか
7	1/14(木)	地名資料室	久末村地誌と明治7年村大地図から歴史を読み解く	日本地名研究所 菊地 恒雄

講座 22	歴史の中のバッハの名作 第2期 — ケーテン宮廷楽長時代からライプツィヒ聖トマス教会楽長時代				
	【定員】150名		【受講料(登録コース別)】単期コース 21,080円、1年コース 16,060円、2年コース 14,380円		
	【音楽・芸能】音楽Ⅰ 講座 【時間】毎回10時30分～12時00分(計12回)				
概要	第1期に引き続き、この講座ではバッハのケーテン宮廷楽長時代の続きとバッハの最後の活動の場であったライプツィヒ聖トマス教会での音楽活動と名作を取り上げます。この時期にバッハは市議会から罷免要求が出されるなど、苦難を余儀なくされます。講座ではバッハの息子たちやその後のバッハの影響を受けた作曲家なども取り上げます。第1期を受講されていなくても充分楽しめる内容です。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	10/ 8(木)	新百合21ビルB2多目的ホール	ケーテン宮廷楽長時代のバッハ	その7 — 「フルート・ソナタ」「ヴァイオリン・ソナタ」を中心に	桐朋学園大学 名誉教授 西原 稔
2	10/29(木)			その8 — 「ヴィオラ・ダ・ガンバ・ソナタ」「無伴奏フルート・パルティータ」を中心に	
3	11/ 5(木)		ライプツィヒ聖トマス教会楽長時代のバッハ	その1 — 教会カンタータを中心に	
4	11/12(木)			その2 — 「マタイ受難曲」を中心に	
5	11/19(木)			その3 — 「管弦楽組曲」を中心に	
6	12/ 3(木)			その4 — 「トリオ・ソナタ」、「イタリア風協奏曲」を中心に	
7	12/10(木)		演奏会 バッハ「ゴルトベルク変奏曲」、「ヴァイオリンとチェンバロのためのソナタ」を中心に *1		
8	12/17(木)		バッハの息子たちの音楽 W.F.バッハ、C.P.E.バッハ、Ch.バッハ		
9	1/14(木)		ライプツィヒ聖トマス教会楽長時代のバッハ	その5 — 「ミサ曲口短調」を中心に	
10	1/21(木)			その6 — 「チェンバロ協奏曲」を中心に	
11	1/28(木)		歴史の中のバッハ — バッハのその後の作曲家への影響		
12	2/ 4(木)		晩年のバッハ — 「音楽の捧げもの」、「フーガの技法」を中心に		
連絡事項	*1：第7回(12/10)は演奏会を開催します。一般の方も参加できます。かわさき市民アカデミーHPまたは演奏会チラシ(10/1より配布予定)よりお申込み下さい。当日会場受付にて資料代としてお一人 2,000円頂きます。				

講座 23	フリデリク・ショパン再考 — 地政学的視点を交えて			
	【定員】150名		【受講料(登録コース別)】単期コース 20,080円、1年コース 15,060円、2年コース 13,380円	
	【音楽・芸能】音楽Ⅱ 講座 【時間】毎回13時30分～15時00分(計12回)			
概要	ショパンが生まれ育った頃の「ポーランド」は、我々が知る現代のポーランドとかなりかけ離れた意味を持つ地域でした。この講座では地政学的視点を交え、現代の中・東欧情勢も覗きつつ、当時のショパンが実際に触れ、感じ、創作したものについて再考を試みます。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/ 8(木)	新百合21ビルB2多目的ホール	ショパンとは何者か? — 本講座の趣旨	早稲田大学講師 松尾 梨沙
2	10/29(木)		《前奏曲集》op. 28 — メインのない「前奏」	
3	11/ 5(木)		《マズルカ》 — 「ポーランドの象徴」か	
4	11/12(木)		ショパンの周辺①ポーランド・リトアニア共和国の歴史と《リトアニアの歌》	
5	11/19(木)		ショパンの周辺②ミツケヴィチからチュルリョーニスまで	
6	12/ 3(木)		ショパンの周辺③ウクライナの歴史と芸術家たち	
7	12/10(木)		ショパンの周辺④ヴィイトフィツキ、ザレスキ作詩の歌曲	
8	12/17(木)		ショパンにとって《ポロネーズ》とは何だったのか	
9	1/14(木)		《バラード》 — 言葉のない「物語」	
10	1/21(木)		《スケルツォ》 — 深刻な「冗談」	
11	1/28(木)		ショパンの南欧趣味 — マヨルカへの旅と《ポロロ》《タランテラ》	
12	2/ 4(木)		現代のショパン — 二つの「ショパンコンクール」を通して	

講座 24	東京交響楽団の案内による音楽の楽しみ Part.40			
	【定員】150名	【受講料(登録コース別)】 単期コース 25,580円、1年コース 20,560円、2年コース 18,880円		
【音楽・芸能】 音楽Ⅲ 講座	【時間】 14時30分～16時00分 (計11回)			
概要	川崎市フアンチャイズオーケストラの『東京交響楽団』による音楽講座です。楽団員や音楽家が自ら企画したプログラムをお話しを交えて演奏します。ソロまたはアンサンブルの編成で、ヴァイオリン・チェロ・オーボエ・トランペットなど様々な楽器の奥深さを知っていただけます。東京交響楽団の楽団員と共に、いろいろな音楽を学び、音を楽しみましょう。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/ 6(火)	ミュザ川崎 市民交流室	公開リハーサルに向けて	音楽ライター・編集者
2	10/ 9(金)	ミュザ川崎 シンフォニーホール	公開リハーサル*	東京交響楽団
3	10/13(火)	ミュザ川崎 市民交流室	ソロまたはアンサンブルによる演奏楽器や楽曲の紹介を交えます。弦楽器・木管楽器・金管楽器など(詳細は当日発表となります)	東京交響楽団の楽団員OB/OGやフリー音楽家
4	10/20(火)			
5	11/10(火)			
6	11/24(火)			
7	12/ 1(火)			
8	12/15(火)			
9	1/26(火)			
10	2/ 9(火)			
11	2/16(火)			
連絡事項	*第2回(10/9・金)の公開リハーサルは、11時30分受付・開場で12時開演、14時頃終了の予定です。(昨年度の公開リハーサルはミュザ川崎シンフォニーホール右側入口が、かわさき市民アカデミーの受付でした。)			

講座 25	日本音楽へのまなざし ～ 先駆者たちが見つめたもの			
	【定員】100名	【受講料(登録コース別)】 単期コース 17,730円、1年コース 13,550円、2年コース 12,150円		
【音楽・芸能】 日本の伝統芸能 講座	【時間】 毎回13時30分～15時00分 (計10回)			
概要	日本音楽の研究に関して、先駆者的な立場であった方々が残した業績や記録をたどりながら、伝統芸能の今後について改めて考察します。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	9/28(月)	高津市民館 大会議室	はじめに ～ 日本音楽研究の数々のパイオニアたち	洗足学園音楽大学名誉教授 現代邦楽研究所顧問 森重 行敏
2	10/ 5(月)		小泉文夫 1 ～ わらべうたを基礎とした音階研究	
3	10/26(月)		小泉文夫 2 ～ 外側から見た日本音楽	
4	11/ 9(月)		小泉文夫 3 ～ フィールドワークを通して	
5	11/30(月)		小泉文夫 4 ～ 残された膨大な資料をめぐって	
6	12/ 7(月)		永六輔 1 ～ 放送作家、タレントとしての業績	
7	12/14(月)		永六輔 2 ～ 作詞家、文筆家としての業績	
8	1/25(月)		新春コンサート 【ゲスト】名嘉祥史子(琉球箏曲)ほか *1	
9	2/ 1(月)		小島美子 1 ～ 音楽からみた日本人	
10	2/ 8(月)		小島美子 2 ～ 日本音楽の起源を探る	
連絡事項	*1: 第8回(1/25)は演奏会を開催します。一般の方も参加できます。かわさき市民アカデミーHPまたは演奏会チラシ(10/1より配布予定)よりお申込み下さい。当日会場受付にて資料代としてお一人 2,000円頂きます。			

WS 9	「若」の一字にかける人生 — 歌舞伎若女形考察			
	【定員】42名	【受講料(登録コース別)】 単期コース 18,230円、1年コース・2年コースともに 16,940円		
【音楽・芸能】 音楽・芸能 ワークショップ	【時間】 毎回13時30分～15時30分 (計10回)			
概要	映画『国宝』は歌舞伎若女形の人生を描くものでもありました。歌舞伎の最大特色の若女形。その本質、歴史、芸を考察します。歌舞伎だけでなく、京劇の女形。さらに女形とは正反対の宝塚男役も視野に入れた講義内容です。			
進め方	講義中に質疑応答時間を設け、講義内容の深化を計ります。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/15(木)	大山街道 ふるさと館 イベント ホール	芸談『あやめ草』の世界—女形を生きる	白百合女子大学講師 安富 順
2	10/22(木)		女方考—歌舞伎にとって女方とは	国立劇場元理事 織田 紘二
3	11/ 5(木)		近代の女方—ライバルものがたり	
4	11/12(木)		玉三郎の春秋	
5	11/19(木)		女形芸談『魁玉夜話』と『女形の事』	白百合女子大学講師 安富 順
6	12/ 3(木)		歌舞伎の三娘	歌舞伎研究家 大倉 直人
7	12/10(木)		宝塚男役論	武蔵野音楽大学講師 阿部 さとみ
8	1/21(木)		文楽への誘い	聖学院大学講師 小島 智章
9	1/28(木)		若女方の舞踊	歌舞伎研究家 大倉 直人
10	2/ 4(木)		京劇の女形【仮】	早稲田大学教授 平林 宣和

講座 26	日本屈指の美術品を創出した作家を庇護した、権力者やパトロンの審美眼			
	【定員】100名 【受講料(登録コース別)】 単期コース 16,730円、1年コース 12,550円、2年コース 11,150円			
【美術】 美術Ⅰ 講座 【時間】 毎回10時30分～12時00分 (計10回)				
概要	光明皇后から原三溪に至るまで日本美術の支援者たちは、信仰・権力・財力・教養を背景に作家を見出し、作品を注文し、名品を世に輩出した。美術を単なる装飾や趣味にとどめず、時代の精神や理想を映す文化へと昇華させたのである。本講座では建築や美術品の発注者や作家のパトロンの焦点を当て、日本美術史を代表する建造物や作品が成立した背景を探る。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	9/28(月)	高津市民館大会議室	光明皇后 — 仏の教えの実践者・天平美術の牽引者	多摩美術大学教授 木下 京子
2	10/ 5(月)		藤原道長と後白河法皇 — 信仰と権力が結晶した美の宇宙	
3	10/26(月)		足利将軍 15代 — 多様な文化と美の新たな価値観の創造	
4	11/ 9(月)		織田信長と正親町天皇、豊臣秀吉と後陽成天皇 — 天下統一の美	
5	11/30(月)		徳川 3代と後水尾天皇・東福門院和子 — 武家と宮廷の雅	
6	12/ 7(月)		銀座方役人中村内蔵助と材木商冬木屋 — 琳派の美	
7	12/14(月)		木村兼葎堂と下郷学海、そして松平定信 — 文人画の広がり	
8	1/25(月)		栃木の豪商 善野喜兵衛・伊兵衛 — 喜多川歌麿の支援者	千葉市美術館前副館長 田辺 昌子
9	2/ 1(月)		岩崎彌之助・岩崎小彌太 — 東洋美術の宝庫を築いた近代の守護者	静嘉堂文庫美術館学芸員 吉田 恵理
10	2/ 8(月)		原三溪 — 日本における本格的パトロンの登場	多摩美術大学教授 木下 京子

講座 27	西洋美術史入門 — 後期ルネサンス絵画の展開			オンライン併用
	【会場定員】150名【オンライン定員】100名【受講料(登録コース別)】 単期コース 20,080円、1年コース 15,060円、2年コース 13,380円			
【美術】 美術Ⅱ 講座 【時間】10時30分～12時00分、第6回(12/11)、および第8回(1/15)は10時00分～11時30分、第9回(1/29)は9時30分～11時00分 (計12回)				
概要	1500年前後にレオナルド・ダ・ヴィンチらによって確立された「美の規範」に対して、16世紀の画家たちはどのように対応したのでしょうか。ローマとヴェネツィアにおける動向を追いながら、後期ルネサンスの絵画史を概観します。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	9/25(金)	新百合21ビル B2 多目的ホール	ミケランジェロによるシステーナ礼拝堂天井装飾(1)	多摩美術大学教授 松浦 弘明
2	10/ 9(金)		ミケランジェロによるシステーナ礼拝堂天井装飾(2)	
3	10/23(金)		ラファエッロによる「ヘリオドロスの間」の装飾(1)	
4	11/13(金)		ラファエッロによる「ヘリオドロスの間」の装飾(2)	
5	11/27(金)		ティツィアーノの初期活動	
6	12/11(金)		ティツィアーノの様式変化	
7	12/25(金)		ティントレットの初期活動	
8	1/15(金)		ティントレットによる聖ロクス信徒会館の装飾(1)	
9	1/29(金)		ティントレットによる聖ロクス信徒会館の装飾(2)	
10	2/12(金)		カラヴァッジョの初期活動	
11	2/26(金)		カラヴァッジョの聖堂装飾(1)	
12	3/12(金)		カラヴァッジョの聖堂装飾(2)	

WS 10	名著に挑戦！高階秀爾『近代絵画史』(下)を読む			
	【定員】30名 【受講料(登録コース別)】 単期コース 20,080円、1年コース・2年コースともに 18,530円			
【美術】 美術Ⅰ・Ⅱ ワークショップ 【時間】 毎回13時30分～15時30分 (計12回)				
概要	前期に引き続き高階秀爾『近代絵画史』(下)を談話形式で輪読します。この著作は19世紀以降の西洋絵画史の入門書として最適であると同時に多くの展覧会のテーマに当たる作品を中心としており、輪読で得た知見もきつ役に立つことでしょう。併せて受講生の皆さんの自主的な学びも歓迎いたします。			
進め方	まず受講生が課題図書を担当部分の要約や所見を報告し、受講生同士で意見交換を行います。その中で講師も適宜コメントします(1時間前後)。途中休憩(10分程度)を挟んで質疑応答をし、最終的にまとめます。また適宜スライドを使った講義を行い輪読内容の理解を深めます。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	9/25(金)	新百合21ビル B2 第2会議室	オリエンテーション — 受講生の自己紹介と「世紀末絵画」	多摩美術大学名誉教授 諸川 春樹
2	10/ 9(金)		ドイツ表現主義 — 表現主義の意味するもの	
3	10/23(金)		マティスとフォーヴィズム — 色彩の前衛とは	
4	11/13(金)		フォーヴの画家たち — 日本でもお馴染みの画家たち	
5	11/27(金)		ピカソとキュビズム — 「形」との闘いを巡って	
6	12/11(金)		キュビズムの画家たち — 現存の感覚を再現するには	
7	12/25(金)		幻想の系譜 — 素朴な幻想と郷里への想い	
8	1/15(金)		エコール・ド・パリ — 映画ならぬ「パリの外国人」	
9	1/29(金)		機械文明への讃美と反撥 — 機械は明るい未来を語るか	
10	2/12(金)		シュルレアリスム — 大戦後の不安から人間の心理へ	
11	2/26(金)		パウハウスとその周辺 — 近代デザインと芸術	
12	3/12(金)		抽象絵画への道 — 新しい造形表現の模索は続く	
連絡事項	テキスト(中公新書386)は各自でご用意ください。			

講座 28、29、30 の
エクセレント講座

ってなあに？



いろいろな分野を横断する総合講座で、3 講座あります。

エクセレントⅠ：各国（地域）を巡り、歴史、民族、言語、宗教、政治、社会、経済、文化、芸術など、各方面から広く学ぶ講座です。

エクセレントⅡ：日本を舞台に社会・文化を中心として対象となる時代を学びます。また、特定のテーマを設定し、その切り口から歴史を掘り下げて学びます。

エクセレントⅢ：世界・日本を問わず、宗教、信仰、思想、科学技術を含む全ての学問を対象とした学際的性格をもつ講座です。

講座 28	世界を旅する③⑤カリブ海世界・ツアー ～ 新旧大陸が交差した「歴史的空間」			オンライン併用
	【会場定員】70 名【オンライン定員】100 名【受講料(登録コース別)】単期コース 20,080 円、1 年コース 15,060 円、2 年コース 13,380 円			
	【エクセレント】エクセレントⅠ 講座 【時間】毎回 10 時 30 分～12 時 00 分 (計 12 回)			
概要	本講座が取り上げる「カリブ海世界」には、カリブ海域に位置する島嶼国だけでなく、カリブ海に面した大陸部の国々にも含まれております。「碧海と白い砂浜」というイメージは共有されていますが、どの国も多民族・多文化社会であり、引き継がれた伝統文化の違いには驚くほど大きな違いがみられます。そのような「広域カリブ海世界」の成り立ちと現状をご紹介します。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/ 7(水)	川崎市生涯学習プラザ	コロンブスによる「発見」で激変したカリブ海世界 5 百年の概要	中央大学名誉教授 国本 伊代
2	10/14(水)		英仏西蘭の植民地支配と多民族・多文化カリブ海世界の形成	大妻女子大学准教授 伊藤 みちる
3	10/21(水)		なぜスペインはカリブ海世界をヨーロッパ列強に奪われたのか	中央大学名誉教授 国本 伊代
4	10/28(水)		奴隷貿易を展開した「寛容の国」オランダの光と影	千葉大学大学院教授 水島 治郎
5	11/ 4(水)		カリブ海の旧英国領 ～ The West Indies (イギリス領西インド諸島)	大妻女子大学准教授 伊藤 みちる
6	11/25(水)		カリブ海域におけるフランス語圏の島々の歴史と文化について	早稲田大学法学部教授 中村 隆之
7	12/ 2(水)		環大西洋的視座から捉えるカリブ海文化について	
8	12/ 9(水)		カリブ海域諸国の連携と調和性 ～ 「生存を賭けた」強靱さを知る	大妻女子大学准教授 伊藤 みちる
9	12/16(水)		ポストコロナ時代の英領植民地 ～ 独立を選択しない理由	
10	1/13(水)		カリブ海世界にみる熱狂のカーニバル ～ 響き合う音楽と民族祭礼	
11	1/20(水)		米国の世界戦略と「裏庭」としてのカリブ海世界	中央大学名誉教授 国本 伊代
12	1/27(水)		グローバル化のなかのカリブ海世界 ～ EU・中国・日本との関係を読む	

講座 29	転換期のなかの天皇たち			オンライン併用
	【会場定員】150 名【オンライン定員】100 名【受講料(登録コース別)】単期コース 20,080 円、1 年コース 15,060 円、2 年コース 13,380 円			
	【エクセレント】エクセレントⅡ 講座【時間】13 時 30 分～15 時 00 分、第 4 回(10/30)および第 8 回(1/22)は 14 時 00 分～15 時 30 分(計 12 回)			
概要	天皇たちの群像を理解することで日本史上の画期をなすさまざまな事件や騒乱を考えようと思います。知っているつもりのお天皇について古代から近代以前の大局を整理します。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	9/25(金)	新百合 21 ビル B2 多目的ホール	継体天皇、欽明天皇 ～ 皇位継承の危機	星槎大学准教授 堀川 徹
2	10/ 9(金)		天智天皇、天武天皇 ～ 東アジア世界の変容	
3	10/23(金)		聖武天皇、孝謙天皇 ～ 律令制の成熟	
4	10/30(金)		桓武天皇、嵯峨天皇 ～ 王朝体制の始まり	元日本大学教授 鈴木 哲
5	11/13(金)		一条天皇、後一条天皇 ～ 摂関家の成立	
6	11/27(金)		後白河天皇、後鳥羽天皇 ～ 院政システムの登場	元日本大学教授 関 幸彦
7	12/25(金)		後醍醐天皇、後村上天皇 ～ 「吉野」という記憶 その 1	
8	1/22(金)		後醍醐天皇、後村上天皇 ～ 「吉野」という記憶 その 2	
9	1/29(金)		正親町天皇、後陽成天皇 ～ 戦国天下人と天皇	東京学芸大学名誉教授 大石 学
10	2/12(金)		後水尾天皇、桜町天皇 ～ 徳川の平和へ	
11	2/26(金)		光格天皇、仁孝天皇 ～ 幕末の変革	
12	3/12(金)		孝明天皇、明治天皇 ～ 幕末維新の激動	

“ 当番 ” って何？

講座によって学期に 1 回程度、講座開始前の準備等、運営世話人*の皆さんを中心に講座運営のお手伝いとして会場設営（椅子並べなど）や受付（資料の配付など）をお願いしています（当番の内容は講座・ワークショップによって異なります）。

受講講座が同じということは興味関心が似ているということ?! 当番の機会にご一緒する方と話してみてください。

運営世話人*：p.15「世話人って何？」のコラムがあります。



講座 30	「地中海文明と東アジア文明」～ 古代文明の二つの構図を読み解く			オンライン併用
	【会場定員】150名【オンライン定員】100名【受講料(登録コース別)】単期コース 20,080円、1年コース 15,060円、2年コース 13,380円			
	【エクセレント】エクセレントⅢ 講座 【時間】毎回 14時00分～15時30分(計12回)			
概要	古代文明をグローバルな視点で捉えることを課題として、地中海文明と東アジア文明を軸に、近年の宇宙考古学も視野に考えます。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/6(火)	新百合21ビル B2 多目的ホール	地中海における古代文明(1)～オリエント文明・アッシリア・ペルシア	東京大学名誉教授 本村 凌二
2	10/20(火)		地中海における古代文明(2)～ギリシア文明とヘレニズム文明	
3	11/10(火)		地中海における古代文明(3)～共和制ローマと世界帝国	
4	11/17(火)		地中海における古代文明(4)～ローマの平和と古代末期	
5	12/1(火)		中国の古代文明～黄河文明と長江文明	学習院大学名誉教授 鶴間 和幸
6	12/8(火)		古代王朝の時代～夏王朝・殷王朝・周王朝	
7	12/22(火)		始皇帝による統一王朝～歴史・伝説と考古学	
8	1/19(火)		宇宙考古学から見た始皇帝の陵墓	
9	1/26(火)		中国文明と古代日本(1)～魏志倭人伝の世界	奈良県立万葉文化館名誉研究員 松尾 光
10	2/2(火)		中国文明と古代日本(2)～倭の五王の世界	
11	2/9(火)		宇宙考古学への招待(1)～宇宙考古学とは	東海大学 情報技術センター研究員 恵多谷 雅弘
12	2/16(火)		宇宙考古学への招待(2)～遺跡の探査	

短期集中講座

新百合21ホール(新百合21ビル地下2階)を会場に、1講座3回の講義を原則として、絞られたテーマを集中的に学びます。

短期 101	二人の日本史～夫婦編			オンライン併用
	【会場定員】150名【オンライン定員】100名【受講料(登録コース別)】単期コース 5,020円、1年コース 3,770円、2年コース 3,350円			
	【短期集中】101講座 【時間】毎回 10時30分～12時00分(計3回)			
概要	「二人の日本史」の第2弾は、「兄弟」編に続き「夫婦」をテーマに、平安・鎌倉・江戸の各時代の著名な人物たちを祖上に女子力が歴史に与えた役割について考えたい。比翼の連枝・偕老同穴の夫婦愛の実相は如何に?歴史から学ぶ夫婦のストーリーを考える。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/6(火)	新百合21ビル B2 多目的ホール	北条時政と牧ノ方	元日本大学教授 関 幸彦
2	11/10(火)		徳川家茂と皇女和宮	東京学芸大学名誉教授 大石 学
3	11/17(火)		嵯峨天皇と檀林皇后・橘嘉智子	元日本大学教授 鈴木 哲

短期 102	近現代思想史を私鉄経営者から見るー小林一三から堤清二まで			オンライン併用
	【会場定員】150名【オンライン定員】100名【受講料(登録コース別)】単期コース 5,020円、1年コース 3,770円、2年コース 3,350円			
	【短期集中】102講座 【時間】毎回 16時30分～18時00分(計3回)			
概要	一般的に会社の経営者は思想家とは見なされませんが、阪急の創業者、小林一三、東急の創業者、五島慶太、戦後の西武グループを率いた堤康次郎や息子の堤清二には独自の思想や理念がありました。この講義では福澤諭吉から影響を受けた小林の思想をまず検討し、次いでその思想や理念が五島や堤父子に受け継がれたのか否かを考察します。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/8(木)	新百合21ビル B2 多目的ホール	阪急の創業者、小林一三の思想を解説します	明治学院大学名誉教授 原 武史
2	11/12(木)		小林一三と五島慶太の共通点と相違点について考えます	
3	12/10(木)		堤康次郎と清二の関係や清二の小林一三観を解説します	

連携(昭和音大)

昭和音楽大学のもつ専門性の高い講師陣、音響設備の整った会場をカリキュラムに活かしている講座です。

連携 301	知っているようで知らない名作オペラ その2			
	【定員】200名 【受講料(登録コース別)】単期コース 11,040円、1年コース 8,530円、2年コース 7,690円			
	連携(昭和音大) 講座 【時間】毎回 10時00分～11時30分(計6回)			
概要	名作といわれながら、あまり上演されないオペラ、あるいは上演されてもその本質がよく理解されていないオペラを取り上げるシリーズの第2弾です。今回はロマン主義オペラの他に、モーツァルト以前の古典主義オペラ、さらにパロッド・オペラに触れる回も設けました。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/13(火)	新百合21ビル B2 多目的ホール	グルック《オルフェオとエウリディーチェ》について	昭和音楽大学講師 園田 隆一郎
2	10/27(火)		ドニゼッティ《ロベルト・デヴリユー》について	昭和音楽大学客員教授 小畑 恒夫
3	11/24(火)		ベッリーニ《ノルマ》について	昭和音楽大学教授 森田 学
4	12/15(火)		グノー《ファウスト》について	昭和音楽大学講師 関野 さとみ
5	1/12(火)		チャイコフスキー《エフゲニ・オネーギン》について	昭和音楽大学准教授 石川 亮子
6	2/9(火)	昭和音楽大学 南校舎ユリホール	ポッペアの戴冠～オペラにおける「美德」の敗北「歌唱付き」	昭和音楽大学講師 上杉 清仁
連絡事項	今期は10時00分開講、第1回～5回の会場は新百合21ビルB2多目的ホールになります。ユリホールがこの期間工事で使えない為です。ご注意ください。			

連携(アジア航測)

アジア航測株式会社との連携によって開講する講座です。アジア航測は、航空機、車等に搭載した多様なセンサにより取得する空間情報から防災、環境、社会基盤のコンサルティングを行う会社です。

講座 302	赤色立体地図で巡る旅 ～ 身近な地域から世界まで			
	【定員】 40名	【受講料(登録コース別)】 単期コース 10,040円、1年コース 7,530円、2年コース 6,690円		
連携(アジア航測) 講座	【時間】 毎回 15時00分～16時30分 (計6回)			
概要	地図を広げれば、旅がはじまる。赤色立体地図をたよりに、川崎のまちや水の道、城跡、そして世界の遺跡へ。足もとの風景に隠された物語を、専門家の語りとともに発見します。見慣れた景色が「なるほど！」に変わる、想像が広がる知的トラベル講座です。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/7(水)	新百合21ビル 第2会議室 B2	赤色立体地図で見る切り盛り土の旅 ～ 川崎の宅地造成をはじめとして	アジア航測株式会社 先端技術研究所 千葉研究室 室長 千葉 達朗
2	10/14(水)		大丸用水(稲城～多摩区)の景観・空間・時間 ～ 3つの軸からひもとく暗渠	Tokyo Ankyo Laboratory 本田 創
3	10/21(水)		地形と地名を旅する ～ 地名は災害を警告する	GIS NEXT 編集部 副編集長 遠藤 宏之
4	10/28(水)		赤色立体地図で見る城跡 ～ 川崎市の山城・全国各地の城跡	アジア航測株式会社 火山防災課 課長 藤田 浩司 アジア航測株式会社 西日本計測技術部 主任技師 阿曾沼 和義
5	11/4(水)		「文明はなぜそこに生まれ、消えたのか」 ～ 赤色立体地図で読み解くアンコール・トムとマヤ遺跡	株式会社 STORY 代表取締役・東北大学 特任教授 原口 強
6	11/11(水)		赤色立体地図で巡るヒマラヤ山脈 ～ 大陸スケールの地形現象・雪氷現象	帝京平成大学 人文社会学部 教授 小森 次郎

**地域
協働講座**

2011年度から(公財)川崎市生涯学習財団のシニア活動支援事業の一環として行っている講座です。社会参加と学習成果の地域への還元＝地域課題の解決に活かすことを狙いとして実施しています。(公財)川崎市生涯学習財団と認定NPO法人かわさき市民アカデミーの協働で地域協働講座企画委員会を設け、講座の企画やカリキュラム作成及び運営等を進めており、福祉やまちづくり、企業連携、大学連携など地域と密着性が高い講座を開講しています。

地域 A	ウォーキングを科学する ― 理論と体感で“歩く”をアップデート！明日の健康、あなたの一歩から！！			
	【定員】 40名	【受講料】 5,500円 (資料代等は、まとめて実費徴収いたします。)		
健康	【時間】 毎回 14時00分～15時30分 (計5回)			
概要	座学・実技を通して、ウォーキングにおけるスポーツ医学的重要なポイントをわかりやすく解説し、ウォーキングに関する知識の習得や安全で効果的なウォーキングを身に付けることを目指します。最終回は野外でウォーキングの実践をします。“歩くこと”を改めて知る・学ぶ・体験する機会にしましょう。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	9/29(火)	川崎市 生涯学習 プラザ	・座学：「歩く」を知る-サルコペニア・フレイル- ・実技：ウォーキング前後のストレッチ ・実技：歩行速度を測定してみる	聖マリアンナ医科大学 スポーツ医学講座研究技術員 寺脇 史子 (健康運動指導士)
2	10/13(火)		・座学：「歩く」筋肉 ・実技：ウォーキングに必要な脚づくり(下肢の筋力トレーニング)	
3	10/27(火)		・座学：「歩く」足と靴 ・実技：“正しい”ウォーキングフォーム	
4	11/10(火)		・座学：「歩く」とウォーキング ・実技：自分にあったウォーキングのペースを知る	
5	11/24(火)	平和公園 川崎市生涯 学習プラザ	・実技：野外ウォーキング ― フォームやペースを意識しながら野外ウォーキングを楽しむ(雨天時は室内で別内容を実施) ・座学：「歩く」ツール	
連絡 事項	・動きやすい服装、運動できる靴でご参加ください。各回：講義 30～40分、実技 50～60分。 ・最終回(11/24)は平和公園集合：約50分程度の実技後、生涯学習プラザに戻って30分程度のまとめの講義。			

地域 B	気象災害から身を守ろう ～ 身近な気象現象のしくみとふるまいを知る			
	【定員】 45名	【受講料】 5,500円 (資料代等は、まとめて実費徴収いたします)		
生活	【時間】 13時30分～15時00分 (計5回) 但し第4回の見学は13時30分～14時30分または14時00分～15時00分のいずれかになります。			
概要	近年の相次ぐ気象災害(台風、豪雨、猛暑など)から身を守るために、身近な気象現象の「発生・発達」のしくみや「ふるまい」について楽しく学びます。また第4回では横浜市指定文化財である横浜地方気象台を見学しながら、様々な観測機器等を学びます。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/7(水)	川崎市生涯学習プラザ	やさしく解説 ～ 天気図の見方	気象予報士 須黒 由紀
2	10/21(水)		気象災害から身を守る	気象予報士 島田 賀子
3	11/4(水)		身近なものを使った実験で気象現象を確かめよう！	気象予報士 遠藤 君江
4	11/18(水)	横浜地方気象台	横浜地方気象台見学 ～ 様々な観測機器を学ぶ	横浜地方気象台スタッフ
5	12/2(水)	川崎市生涯学習プラザ	天気予報ができるまで・・・そして異常気象と地球の温暖化	気象予報士 新海 康雄
連絡 事項	第4回(11/18)の横浜地方気象台見学は、みなとみらい線「元町・中華街」駅改札口集合となります。集合時間等詳細については初回にお知らせいたします。受講者数によってローテーションを組みますので、それにより時間が前後することをご了承ください。			

地域 C	地域社会に貢献している川崎の会社と人々 その32			
	【定員】70名 【受講料】11,500円(資料代を含みます。)			
	企業連携 【時間】座学13時30分～15時00分 現地見学は開始、終了時間が変わります(計10回)			
概要	川崎を中心とした地域で活躍している企業・団体・個人・研究者から、最先端の技術、ものづくり、環境、まちづくり等を幅広く学ぶ講座です。本講座を通じて、日本や世界の最新技術やトレンドを知ることができます。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/8(木)	川崎市生涯学習プラザ	新たな農業ビジネスの構築 ～ D&I(ダイバーシティ&インクルージョン)の実現と福島震災復興への取り組み	株式会社 コネクトア라운드 代表取締役 浅井 司
2	10/15(木)		宅急便の誕生から「生活のインフラ」へ ～ 50年の歩みと震災支援・地域共創に学ぶ物流の使命	ヤマト運輸 株式会社 川崎主管支店 主管支店長 赤塚 慎一
3	10/22(木)	ウェステックかながわ	廃棄物発電施設におけるカーボンニュートラルの取り組み ～ 電力供給による地域貢献と調整後CO ₂ 排出量ゼロを目指して	株式会社 クレハ環境 ウェステック事業部 副事業部長 高谷 哲司
4	10/29(木)	川崎市生涯学習プラザ	腸活 食から考える健康 ～ 元気で長生きするために	順天堂大学 医学部 非常勤講師 医学博士 熊沢 義雄
5	11/5(木)		『地球の歩き方 川崎市版』について発刊! ～ 編集者が見つけた川崎の魅力とガイドブック制作の舞台裏	株式会社 地球の歩き方 コンテンツ事業部 出版編集室長代理 今井 歩
6	11/12(木) 又は 11/19(木)	川崎火力発電所	最先端火力発電所の見学 ～ 世界最高水準の熱効率発電と蒸気の供給でCO ₂ 削減に挑む	株式会社 JERA 川崎火力発電所
7	11/26(木)		AIは人を幸せにできるのか? ～ 暮らし・健康・つながりの未来	VIZO 株式会社 経営企画室長 鈴木 春菜
8	12/3(木)	川崎市生涯学習プラザ	自分の健康は自分で守る時代 ～ オイルから始まる未病対策と地域で支えあう新しい健康のかたち	株式会社 しむら 代表取締役社長 川崎 雅代
9	12/17(木)		音楽と鉄道 ～ 鉄道の安全を支える新幹線をはじめとする乗務員訓練用トレンシミュレータと心に優しい発着メロディーの制作	株式会社 音楽館 代表取締役 向谷 実
10	1/14(木)		認知症になっても、地域で暮らし続けるために ～ 生活上の困りごとと支え方のヒント	川崎市立看護大学 看護学部看護学科 准教授 湯本 晶代
連絡事項	第6回は、見学人数に制限があるため最大4回に分けて見学します。12日、19日(10時30分～12時00分/13時30分～15時00分)日程調整いたします。			

地域 D	“本離れ”に立ち向かう～各地の図書館・市民の取り組みから学ぶ			
	【定員】50名 【受講料】5,500円(資料代等は、まとめて実費徴収いたします。)			
	文化 【時間】10時30分～12時00分(計5回)			
概要	高校生の「不読率」が55.7%にもなっていることをご存じですか。背景には「スマホの長時間使用」「学習の忙しさ」「タイパ意識」などが影響していると言われています。若い世代へのアプローチをどうすれば良いのかを「楽しい読書ワーク」に長年取り組んでいる学校司書・教師グループのお話や、高校生だけではなく“本離れ”に立ち向かう各地の図書館と市民の取り組みから学びませんか。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/23(金)	川崎市生涯学習プラザ	学校図書館と国立国会図書館・公立図書館の連携へ はじめの一步を踏み出そう	青山学院大学教授 全国学校図書館協議会理事長 野口 武悟
2	10/30(金)		埼玉県の高校司書と教師で考えた読書の苦手な子どもでも楽しめる学校図書館を活用した楽しい読書ワークについて	オフィスみちね代表 木下 通子
3	11/6(金)	国際子ども図書館	国立国会図書館国際子ども図書館見学	見学担当職員
4	11/12(木)	県立川崎図書館	県立川崎図書館見学	県立川崎図書館 事業部職員
5	11/20(金)	川崎市生涯学習プラザ	図書館も書店も引っ込み思案をやめませんか 本離れへの突破口～図書館・書店・出版社の連携へ	活字文化研究所事務局長 出版アドバイザー 菊池 壮一
連絡事項	*3、4回の見学は、現地集合とします。詳細は事前に説明します。 ※県立川崎図書館は、見学受入れ人数の上限を超えるため、休館日11/12(木)での実施となりました。			

地域 E	身近な生活の科学～神奈川工科大学の現役教員による出張講座			
	【定員】70名 【受講料】5,500円(資料代等は、まとめて実費徴収いたします。)			
	科学 【時間】毎回15時00分～16時30分(計5回)			
概要	厚木市にキャンパスを構える神奈川工科大学では、工学・情報学・健康医療科学を軸として現在約4,000名の大学・大学院生が多様な学びを深めています。創立以来、「創造性に富んだ技術者を育て、科学技術立国に寄与する」ことを目指し、多くの卒業生を社会に送り出してきました。今回は現役教員による身近な科学(環境・AI・衛生等)の講義を開講いたします。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/9(金)	川崎市生涯学習プラザ	身近なプラスチックは何が問題なの?	工学部 准教授 和田 理征
2	10/23(金)		バイオマス資源を用いた環境負荷を軽減したモノづくりについて	工学部 教授 仲亀 誠司
3	11/6(金)		AI共生社会を生きる	工学部 教授 広井 賀子
4	11/27(金)		測って発見、地球環境の今	工学部 教授 高村 岳樹
5	12/4(金)		菌・カビ・ウイルスを知る・防ぐための殺菌・抗菌テクノロジー	健康医療科学部 教授 澤井 淳

受講料のご案内

*金額は全て税込みです

区 分		単期コース	1年コース	2年コース
適用期間		半年(1期)	1年間(2期)	2年間(4期)
募集時期		前期・後期	前期のみ	前期のみ
コース登録料(再登録も含む)		—	11,710円	20,080円
講座 (ご参考)	12回講座	20,080円～	15,060円～	13,380円～
	6回講座	10,040円	7,530円	6,690円
各講座の受講料は日程表をご確認ください				
ワークショップ (ご参考)	12回WS	20,080円	18,530円	
	6回WS	10,810円	9,270円	
各ワークショップの受講料は日程表をご確認ください				
短期集中講座		5,020円	3,770円	3,350円
連携講座		10,040円～	7,530円～	6,690円～
地域協働講座	10回講座	11,500円		
	5回講座	5,500円 (資料代は別途実費徴収)		

- ① 後期に初めてお申込みの方は単期コースになります。コース登録料は前期のお申込み時に一括してお支払いいただきます。選択された期間終了後も1年コース・2年コースを継続(再登録)する場合は新たにコース登録料をお支払いいただきます。
- ② コース登録申込み時(1年コース・2年コースともに1期目・前期開講前)に、全ての講座・WSの受講を開講日前日正午までに、キャンセルされた場合、コース登録もキャンセルとなります。
- ③ コース登録料の返金は登録時のキャンセルの場合のみとし、登録期間中に講座・WSを受講しない場合のコース登録料の返金はいたしかねます。
- ④ 学期(前期・後期)毎に受講希望講座を申込み、各講座の登録コース別の受講料をお支払いいただきます。
- ⑤ 講座によって受講料の他に交通費、教材費、資料代など別途負担していただく費用があります。各講座の日程表の「連絡事項」をご確認ください。一部の地域協働講座を除き講座・ワークショップの受講料には資料代が含まれます。
- ⑥ 受講料等のお支払いは、預金口座振替をご利用ください。初めてお申込みの方や既受講生で預金口座振替のお手続きがお済みでない方はゆうちょ銀行の払込み(アカデミーより払込取扱票をお送りします)となります。

年に2回(受講生募集時期)の 『新規受講生紹介キャンペーン』のご紹介♪

現在アカデミーを受講されている皆さま！

ご友人やご家族など新たにアカデミーを受講される方をご紹介します。

ご紹介された方が2026年度後期の講座やワークショップをお申込みされた場合、受講料納入の確認後、その講座やワークショップが開講してから、ご紹介者の受講生の方と新規受講生の方それぞれに図書カード500円分を差し上げます。

(ご紹介1人に付き図書カード1枚差し上げます。)

ただし、短期集中講座、地域協働講座、特別講座のご紹介は除きます。

右記『新規受講生紹介キャンペーン』申込みチラシは、アカデミーのHPのトップページをスクロールして「講座の紹介」→「新規受講生紹介」→ダウンロード→プリントアウトし、必要事項を記入して、9月末までにアカデミー事務局へご提出ください。



申込みから受講当日まで（2026年度後期）

◇受講申込み書による申込み

7月1日(水)～

- ・FAX⇒事務局 FAX 番号へご送信の後、事務局へ FAX の到着確認の電話をお願いします。
- ・郵送⇒事務局住所へご送付ください。
- ・持参⇒事務局にご持参ください。

◇ホームページからの申込み

7月7日(火) 13:00～

- ・ネットメンバーの方はホームページの「ネットメンバーログイン」からお申込みください。
- ・新規申込みの方は先にネットメンバーへの登録をお願いします。
- ・受講料等口座振替のお手続きがお済みでない方は払込み手数料をご負担いただけます。

◇申込み締切日 8月18日(火) 申込み者多数の講座・ワークショップは締切り後に抽選を行います。

- ・申込み締切日を過ぎてても定員に満たない講座・ワークショップについては先着順で申込みを受付けます。最新の募集状況は事務局（044-733-5590）にお問合わせください。

◇受講決定通知 発送 9月初旬に到着予定

9月4日(金)までに受講決定通知がお手元に届かない方は事務局 044-733-5590 にお問合せください。

「受講のしおり」「講座・ワークショップ 初日の開始時刻と会場一覧表」等が同封されています。

- ・抽選で落選した方にはキャンセル待ち番号をお知らせします。
- ・「追加募集中の講座・ワークショップ一覧」も同封しますので、他講座の受講もご検討ください。

◇受講料等口座振替の場合 振替日 9月24日(木)

(口座登録の手続きが完了された方のみ)

- ・9月10日(木)までに事務局に追加・変更・キャンセルのご連絡を頂きましたら、その金額を反映して口座振替を行います。
- ・残高不足等により口座振替ができなかった場合、または 9月11日(金)以降に追加申込みをした講座等の受講料は、別途お送りするゆうちょ銀行の「払込取扱票」で払込みください(払込み手数料はご負担ください)。

◇「払込取扱票」で払込みの場合 払込み締切日 9月10日(木)

- ・新規受講生および口座振替手続きが未了の継続受講の受講生には、ゆうちょ銀行の「払込取扱票」を同封しますので払込みください(払込み手数料はご負担ください)。

◇受講初日 会場受講の方

- ・「講座・ワークショップ 初日の開始時刻と会場一覧表」をご覧の上、各会場においでください。

◇受講初日 オンライン受講の方

- ・原則、前日夕方までに、Zoom の接続 URL および資料を Eメールでお送りします。開始 5 分前までに接続してご準備ください。

《定員を超えた場合の抽選について》

- ・申込み締切日 8月18日時点で申込み者多数の講座・ワークショップは締切り後に抽選を行います。抽選になった場合の優先順位は以下の通りです。

- 1、当該講座・ワークショップの運営世話人
- 2、アカデミーの講座、ワークショップを初めて申込み新規申込み者(定員の10%以内)
- 3、1、2 以外の申込み者

- ※ 抽選により受講決定をした方が、別の方に受講の権利を譲渡することはできません。
- ※ キャンセル待ちの方には9月11日以降、キャンセルが出た時点で電話連絡をします。

《申込み後の変更・キャンセルについて》

- **9月11日**以降開講前までに受講のキャンセル、申込み講座の変更をする場合は、開講日前日正午(土日祝日の場合はその前日)までに事務局に電話でご連絡ください。キャンセルおよび変更の場合、手数料(手続き1回につき¥1,000)を差引いて手続きをさせていただきます。開講日前日正午以降のキャンセルについてはいかなる理由をもっても返金いたしかねます。詳細は事務局にお問合わせください。
- 申込み締切り日までに今期の申込みがお済みの方は、締切り日以降ホームページからの変更・キャンセルはできません。事務局へその旨ご連絡ください。

《追加募集について》

- 申込み締切り日以降、新規にお申込みの方は最新の募集状況を事務局(044-733-5590)にお問合わせの上、ホームページ、FAX、郵送、事務局持参のいずれかの方法でお申込みください。(8月19日から8月27日13時までは、システムメンテナンスの為、ホームページからのお申込みはできません。)
- 既に後期の講座・ワークショップをお申込済みの方は、ホームページから追加募集のお申込みはできませんので、電話でお申込みください。
- 定員に満たない講座・ワークショップは、開講日1週間前まで申込みを受付けます。

オンライン受講について

《オンライン受講の流れ》

(ホームページに詳細な説明がありますのでご利用ください。)

- 受講申込み：お申込み時に「会場受講」「オンライン受講」の選択肢がありますので、お選びください。
- 受講決定：オンライン受講が可能か、受講決定通知でお知らせします。受講に際しての注意事項、資料配付、出席確認、質問の仕方などについてはホームページに説明がありますのでご確認ください。
- 講座受講のための Zoom 接続情報、資料は原則講座前日夕方までに Eメールでお送りします。
- 開講期間中に受講形式(会場受講 ⇄ オンライン受講)の変更はできません(遠隔講義の場合も同様です)。
- Zoom の詳しい使用方法は Zoom のホームページをご覧ください。

【基本パターン】

対面形式の授業を自宅にいる受講生に配信

Zoom でのライブ配信



～会場～
講師
会場受講生



～自宅など～
オンライン受講

受講生の皆さんに

講座・WS の運営のお手伝いをお願いしています。

かわさき市民アカデミーの講座運営は、受講生の皆さんの協力がなくては成立しません。各講座とも運営世話人(p.15 コラムをご覧ください)の皆さんに資料の印刷や機材のセッティングなど色々なお手伝いをいただいています。野外学習の際は、下見など事前の入念な準備と当日の安全対策にご協力いただいています。世話人として講座の企画や運営をしたり、講師との懇親会に参加する楽しみもあります。

アカデミーでは世話人を広く募っています。ご興味のある方は各講座の世話人または事務局にお声掛けください。

- 資料の印刷
- 開講前の受け取りなど
- 機材の搬入・設営
- 野外学習の安全管理



主な講座・ワークショップの会場

講座・ワークショップの会場は川崎市の各所に設けています



- **新百合21ビル 地下2階 多目的ホール、第2会議室**
小田急線新百合ヶ丘駅北口より徒歩2分
- **昭知音楽大学南校舎 5階ユリホール**
小田急線新百合ヶ丘駅南口より徒歩4分
- **麻生市民館(麻生文化センター内・説明会のみ)**
小田急線新百合ヶ丘駅北口より徒歩3分

- **高津市民館 (ノクティ2・12階大会議室)**
JR南武線武蔵溝ノ口駅・東急田園都市線溝の口駅より徒歩2分
- **大山街道ふるさと館 (2階 イベントホール)**
JR南武線武蔵溝ノ口駅・東急田園都市線溝の口駅より徒歩7分
東急田園都市線高津駅より徒歩5分

●川崎市生涯学習プラザ

- JR 南武線武蔵小杉駅
西口より徒歩 15 分
- JR 横須賀線武蔵小杉駅
(湘南・新宿ライン、埼京線)
横須賀線口より徒歩 20 分
- 東急東横線・目黒線武蔵小杉駅
南口より徒歩 10 分



●ミュージア川崎 市民交流室

JR 川崎駅中央西口より徒歩 3 分



かわさき市民アカデミーの
パンフレットとチラシを置いている場所 (通年)

受講生募集案内以外の特別講座などのチラシなどを
配架しています。

- 川崎図書館
- 幸市民館・図書館
- 中原図書館
- 中原市民館
- 高津市民館
- 宮前市民館・図書館
- 多摩市民館
- 多摩図書館
- 麻生市民館
- 麻生図書館
- アートセンター



受講生規約

(目的)

- 第1条 この受講生規約(以下「本規約」という。)は、NPO 法人かわさき市民アカデミーが運営する「かわさき市民アカデミー」(以下「アカデミー」という。)が提供する講座、ワークショップ、その他講座(以下「講座」という。)を受講する者(以下「受講生」という。)に適用する。
- 2 本規約は、受講生が講座を受講するに当たり、アカデミーの運営等に関し遵守すべき基本的な事項について定める。
- 3 本規約に定めのない事項で、受講生に周知する必要がある事項については、受講生に別に提供する、パンフレット、ホームページ、その他文書による。

(受講申込・受講料)

- 第2条 講座の受講申込みをしようとする者は、受講申込書又はホームページ上の申込フォームに必要事項を記載又は入力し、アカデミー事務局に提出しなければならない。
- 2 アカデミー事務局は、申込締切日までに前項の申込みがあったときは、第3条各号に該当した場合を除き、受講決定通知を受講申込者に対し送付するものとする。
- 3 前項の通知を受けた受講申込者は、別に定める受講料及び教材費等(以下「受講料等」という。)を指定された方法により、納入期限日までに納入しなければならない。
- 4 講座を継続して受講する受講生は、原則として預金口座振替の手続により受講料等を納入するものとする。この場合において、受講料等は、前期は3月20日(休日の場合には翌金融機関営業日。以下同じ。)、後期は9月20日に指定された預金口座から引き落とすものとする。
- 5 前4項の規定は、特別講座には適用しない。

(受講の不承認)

第3条 アカデミーは、受講申込者が次の各号に該当する場合は、受講を認めないことができる。

- (1) 講座の定員を超える申込者があり抽選を行った結果、落選となった場合
- (2) 過去に本規約に違反し、受講生資格の停止処分を受けたことがある場合
- (3) 受講申込書の記載事項に重大な虚偽記載があった場合

(受講生の権利)

第4条 第2条に定める手続きにより受講生となった者は、次の権利を有する。

- (1) 受講決定通知を受けた講座について、申込みした受講形式(会場又はオンライン)による受講
- (2) アカデミーが主催する各種イベントへの参加
- (3) アカデミーの運営、講座内容等に関する提言
- (4) アカデミーの講座を円滑に運営するための支援・参画

(禁止行為)

第5条 受講生は、次の行為を行ってはならない。

- (1) 講師が作成し、配付する資料、データ等について、これを無断で他の媒体に掲載し若しくは公表する行為又は第三者に有償・無償を問わず譲渡若しくは貸与する行為
- (2) 講座を録音、録画又は撮影する行為(アカデミーが許可した場合を除く。)
- (3) オンライン受講する場合において、受講生に通知した URL、ID、パスワード等を第三者に開示する行為又はオンライン講座を第三者に視聴させる行為
- (4) 講師、受講生、世話人、役員、事務局職員等に対する、名誉若しくは信用を失墜させる行為、誹謗中傷する情報を流す行為、恐怖心を抱かせる行為、暴力行為又は暴言、不当な要求等の迷惑行為

(受講生資格の停止)

第6条 アカデミーは、受講生が次の各号のいずれかに該当したときは、当該受講生に対し通知又は勧告し、事前に弁明の機会を与えた上で、NPO 法人かわさき市民アカデミー理事会の議を経て、受講生の資格を停止することができる。

- (1) 前条に定める禁止行為を行ったとき。
- (2) 法令又は公序良俗に反する行為を行ったとき。
- (3) 受講申込書に重大な虚偽記載をしたことが判明したとき。
- (4) 前各号に準ずるものとしてアカデミーが受講生として不適格と判断したとき。

(受講生資格の停止に伴う権利の喪失等)

第7条 受講生は、前条の規定によりその資格を停止されたときは、第4条に定める受講生の権利を失うものとする。

- 2 アカデミーは、受講生の資格を停止したときは、当該受講生が既に納入した受講料のうち未受講の期間に係る受講料を返還するものとする。

(受講生の協力)

第8条 受講生は、アカデミーの講座が市民の自主運営、すなわち受講生の協力により成り立っていることに鑑み、主体的かつ自発的に、受講生有志である運営世話人等による講座運営に協力するよう努めるものとする。

(損害賠償請求)

第9条 アカデミーは、受講生の本規約に反する行為によって損害を受けたときは、当該受講生に対し、アカデミーが受けた損害について賠償を請求することができる。

(受講生規約の変更)

第10条 アカデミーは、本規約について、円滑な運営のために必要と判断したときは、変更内容に応じて適切な手続きを経て変更することができる。

- 2 変更後の規約は、アカデミーのホームページに公開した時点で、効力が生じる。

附 則

本規約は、令和6年9月4日から施行し、2025年度前期の受講生から適用する。

本規約は、令和7年12月16日から施行し、2026年度前期の受講生から適用する。

8月19日より、定員に満たない講座・ワークショップの追加申込みを承ります。

締切り日が過ぎていてもお気軽に
アカデミー事務局にお問合せください。

8月27日以降、右記の二次元コードから追加募集講座・ワークショップ一覧がご覧になれます。



受講説明会のご案内

かわさき市民アカデミーの受講を検討される方に向けて、「受講説明会」を開催します。
当アカデミーの成り立ちや講座の構成などの概要や、各講座の内容を紹介致します。
受講経験豊かなスタッフが複数参加し、説明会終了後に個別の相談に応じる時間も設ける予定です。
どうぞ、お気軽にご参加ください(参加費無料)。

- ▶ 会場でご参加の方は、事前のお申込みは不要です。
- ▶ 7月30日(木)の受講説明会にオンラインで参加される方は、オンライン参加に必要な Zoom の接続情報の連絡を差上げますので、当アカデミーのホームページより事前にお申込みください。
- ▶ 各説明会の会場へのアクセスは p.28~29 の地図でご確認ください。

会場
のみ

7/28(火)

10:00~

麻生市民館第1会議室(麻生文化センター内)

会場
オンライン
併用

7/30(木)

10:00~

川崎市生涯学習プラザ 201 会議室

会場
のみ

7/31(金)

10:00~

高津市民館第5会議室(ノクティ2・12階)

認定 NPO 法人 かわさき市民アカデミー

〒211-0064 神奈川県川崎市中原区今井南町 28-41 川崎市生涯学習プラザ 3 階

Tel:044-733-5590 (問合せ時間: 平日午前9時~午後4時)

Fax:044-722-5761 (24時間自動受信)

HP:

ホームページ



X(旧 Twitter)



Facebook



KAWASAKI
SDGs

川崎市は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。